



## ストーレッジ

MSS5 - 120 (150・180) TN

MSS5 - 150 (180) TN - P

MSS5 - 120 (150・180) TA

MSS5 - 120 (150・180) TAH

## 取扱説明書

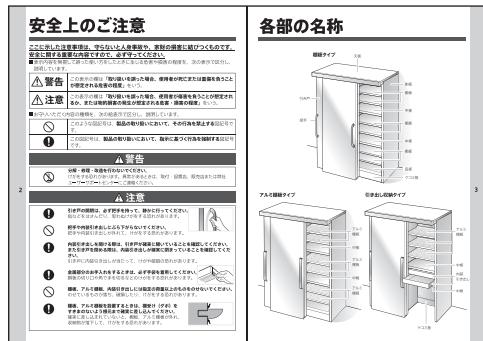
## 取付・設置説明書

このたびは、お買い上げいただき  
ありがとうございました。

# 本書の読みかた

本書は、次の2つの部分から構成されています。

## ■取扱説明書 (1 ~ 10 ページ)

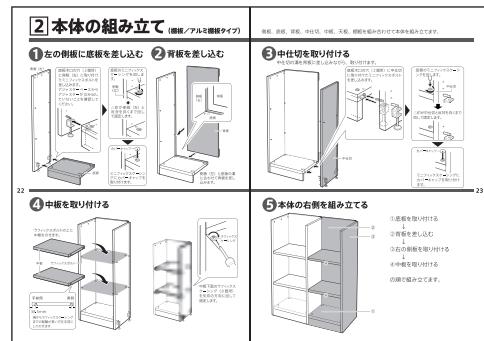


日常の取り扱いやお手入れのしかた、トラブル時の対応方法について説明しています。  
いつでも見られる場所に保管し、必要なときにお読みください。

## もくじ

安全上のご注意	2
各部の名称	3
使いかた	
棚板の耐荷重と収納のしかた	4
棚板の位置を変えるときは	4
アルミ棚板の位置を変えるときは	5
内装引き出しの取り外し、取り付け	5
内装引き出し前板の調整	6
お手入れ	7
こんなときは	
引き戸の反り調整	8
引き戸の上下位置調整／ 上部吊り車のねじ締め	9
アフターサービス	10
ホルムアルデヒド発散区分	10

## ■取付・設置説明書 (11 ~ 41 ページ)



取付・設置を行う方のための説明書です。  
ストレージを移設する場合などに必要となります  
ので、取扱説明書とともに保管してください。

## もくじ

安全上のご注意	12
取付・設置の手順	13
取付・設置スペース	14
製品寸法図	14
部品の一覧	16
■棚板／アルミ棚板タイプ	
1 準備	20
2 本体の組み立て	22
■引き出し収納タイプ	
1 準備	26
2 本体の組み立て	28
■共通	
3 引き戸の取り付け	34
4 引き戸の調整と仕上げ	41

# 取扱説明書

日常の取り扱いやお手入れのしかた、トラブル時の対応方法について説明しています。

いつでも見られる場所に保管し、必要なときにお読みください。

## お客様へのお願い

- この取扱説明書に記載されている以外の箇所を分解・改造しないでください。
- この取扱説明書をよくお読みになって、正しく、また末永くお使いください。
- ストレージの移設などで分解するときは、必ず専門業者に依頼してください。

# 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものです。  
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

<b>⚠ 警告</b>	この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
<b>⚠ 注意</b>	この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、 <b>製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号</b> です。
	この図記号は、 <b>製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号</b> です。

## ⚠ 警告

### 分解・修理・改造を行わないでください。



けがをする恐れがあります。異常があるときは、取付・設置店、販売店または弊社ユーザーサポートセンターにご連絡ください。

2

## ⚠ 注意



### 引き戸の開閉は、必ず把手を持って、静かに行ってください。

指などをはさんだり、思わぬけがをする恐れがあります。



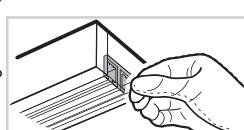
### 把手や内装引き出しにぶら下がらないでください。

把手や内装引き出しが外れて、けがをする恐れがあります。



### 内装引き出しを開ける際は、引き戸が確実に開いていることを確認してください。 また引き戸を閉める際は、内装引き出しが確実に閉まっていることを確認してください。

引き戸に内装引き出しが当たって、けがや破損の恐れがあります。



### 金属部分のお手入れをするときは、必ず手袋を着用してください。

鋼板の切り口や角で手を切るなどのけがをする恐れがあります。

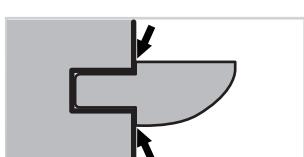


### 棚板、アルミ棚板、内装引き出しには指定の荷重以上のものをのせないでください。 のせているものが落ち、破損したり、けがをする恐れがあります。

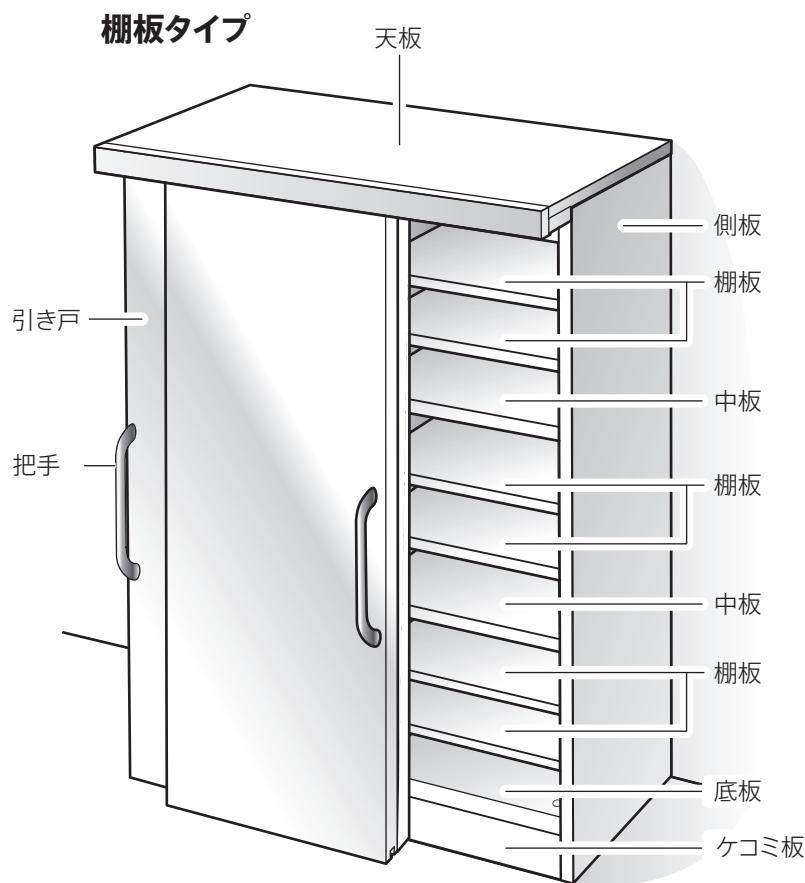


### 棚板、アルミ棚板を設置するときは、棚受け（ダボ）を すきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。

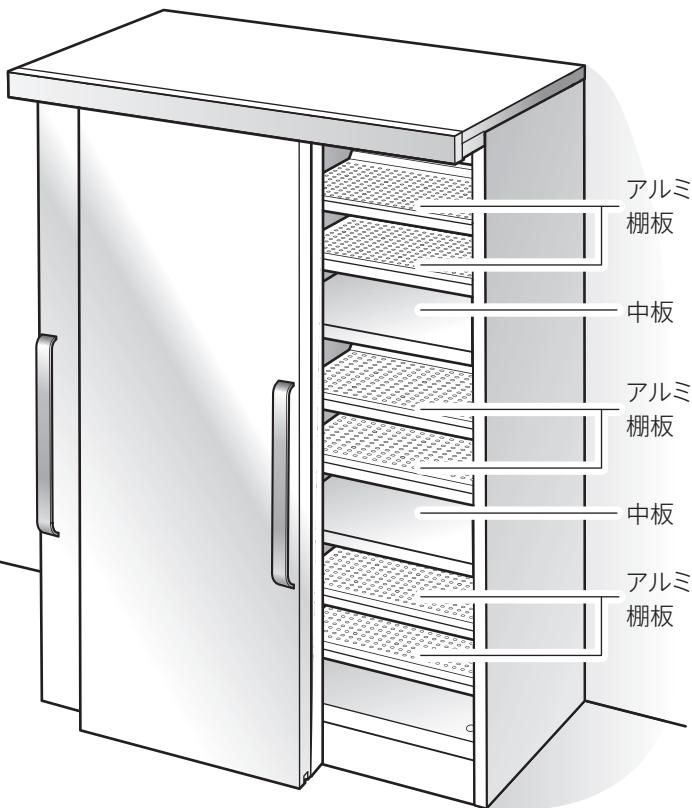
確実に差し込まれていないと、棚板、アルミ棚板が外れ、  
収納物が落下して、けがをする恐れがあります。



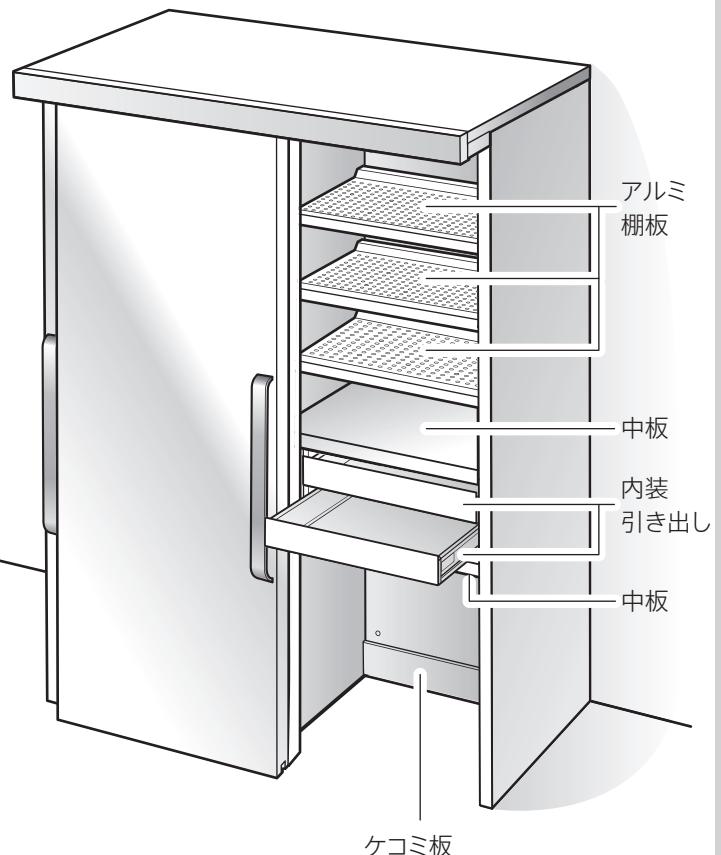
# 各部の名称



アルミ棚板タイプ



引き出し収納タイプ



# 使いかた

## 耐荷重と収納のしかた

### ■耐荷重

棚板

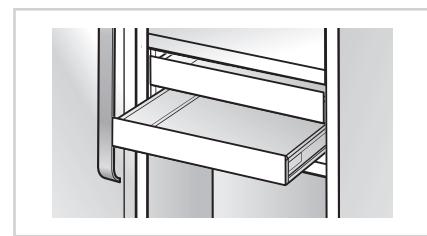
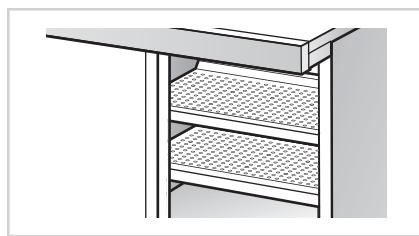
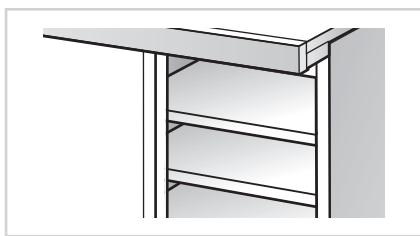
間口1200mm

15kg

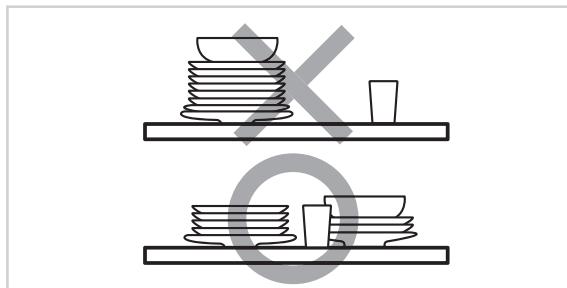
間口1500、1800mm 10kg

アルミ棚板 15kg

内装引き出し 15kg



※5kg…直径 20cm のお皿 15 枚程度を目安にしてください。



### ■収納のしかた

収納物は均等にのせてください。

重いものを偏った位置にのせないでください。

4

## 棚板の位置を変えるときは

収納するものに合わせて棚板の位置を変えることができます。

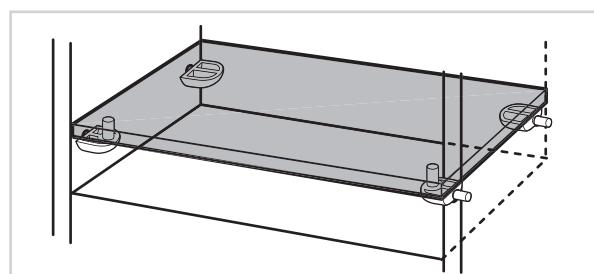
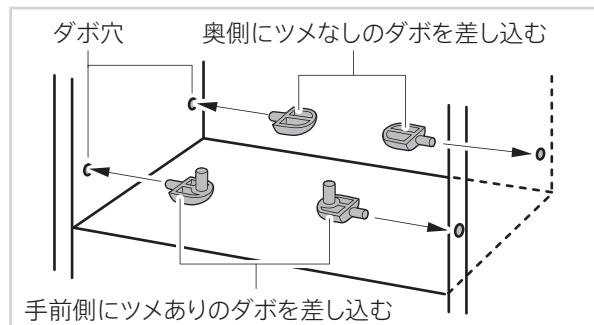
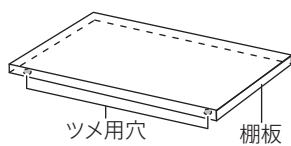
**1 棚板の上の収納物を取り除き、棚板を外します。**

**2 ダボを抜きます。**

**3 お好みのダボ穴位置にダボを差し込みます。**

**4 棚板を取り付けます。**

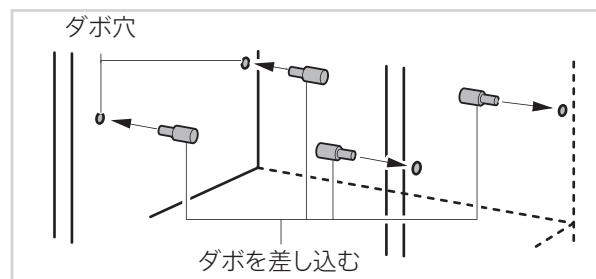
ツメ用穴が下面手前になるようにして、ダボの上に棚板をのせてセットします。



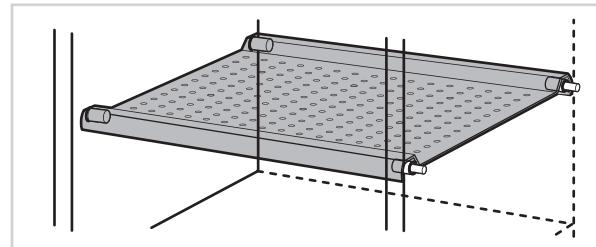
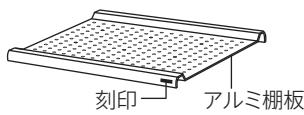
## アルミ棚板の位置を変えるときは

収納するものに合わせてアルミ棚板の位置を変えることができます。

- 1 アルミ棚板の上の収納物を取り除き、アルミ棚板を外します。
- 2 ダボを抜きます。
- 3 お好みのダボ穴位置にダボを差し込みます。
- 4 アルミ棚板を取り付けます。



刻印が手前右側になるようにして、ダボの上にアルミ棚板をのせてセットします。

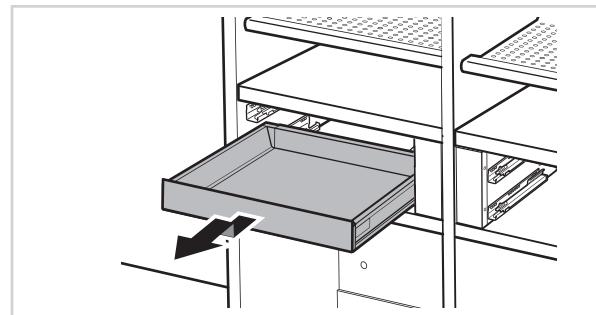


## 内装引き出しの取り外し、取り付け

内装引き出しは取り外すことができます。

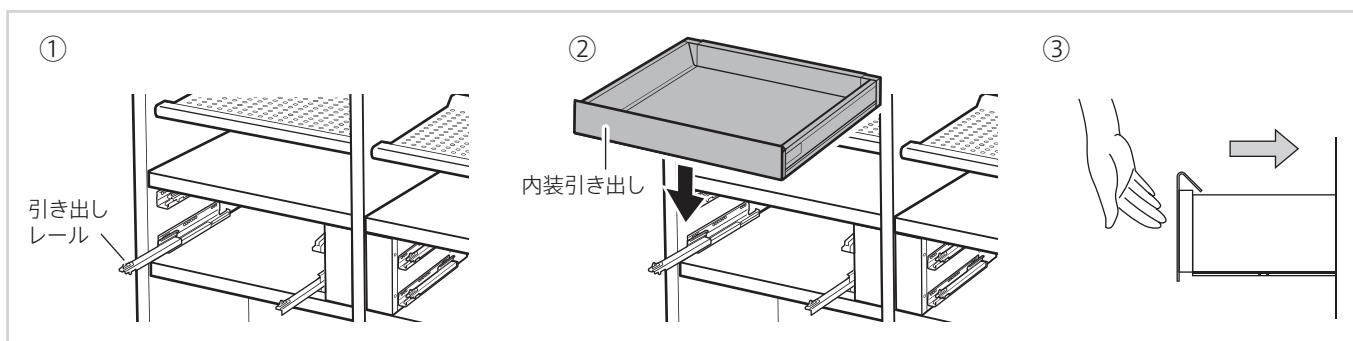
### ■取り外し

内装引き出しをいっぱいまで引き出し、手前を持ち上げながら引き出しレールから引き抜きます。



### ■取り付け

- ①引き出しレールをいっぱいまで引き出します。
- ②引き出しレールの上に内装引き出しをのせます。
- ③内装引き出しを「パチン」と音がするまで奥へ押し込んで、引き出しレールに固定します。

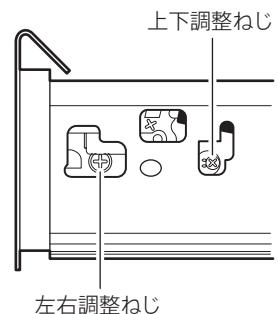
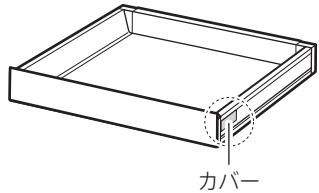


# 内装引き出し前板の調整

内装引き出し前板は調整することができます。

## 1 カバーを取り外す

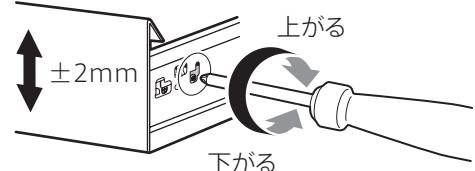
内装引き出し側板の左右外側に付いているカバーを取り外します。



## 2 調整を行う

### ■上下方向

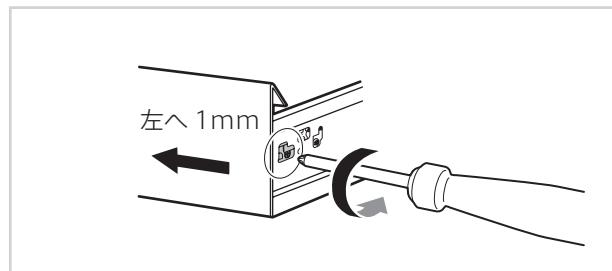
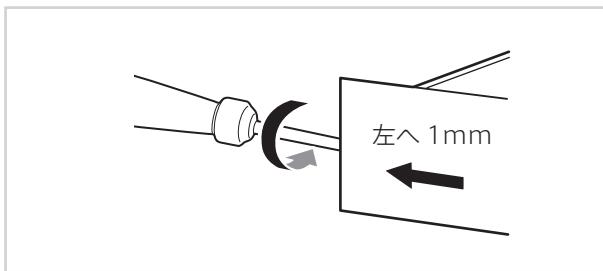
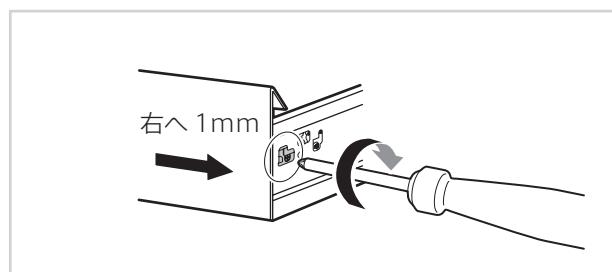
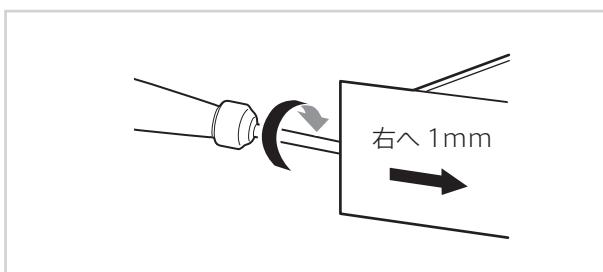
上下調整ねじで上下方向の調整を行います。  
±2 mm 調整できます。



6

### ■左右方向

左右調整ねじで左右方向の調整を行います。  
±1 mm 調整できます。



## 3 カバーを取り付ける

# お手入れ

汚れは放置すると落ちにくくなりますので、汚れたらすぐにお手入れすることをおすすめします。お手入れには、やわらかい布をご使用ください。

## ■通常のお手入れ



水を含ませてよく絞ったやわらかい布で拭いた後、乾いたやわらかい布でから拭きします。

## ■汚れたときのお手入れ

必ず中性洗剤を使用してください。

シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や漂白剤は絶対に使用しないでください。

変質・変色する恐れがあります。

- ①中性洗剤をやわらかい布にしみこませて拭きます。
- ②水を含ませてよく絞ったやわらかい布で洗剤を拭き取ります。
- ③乾いたやわらかい布でから拭きします。

# こんなときは

次のような現象が起きるときは、記載されている内容に従って処置してください。それでも直らないときや原因がわからないときは、取付・設置店、販売店、または弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。

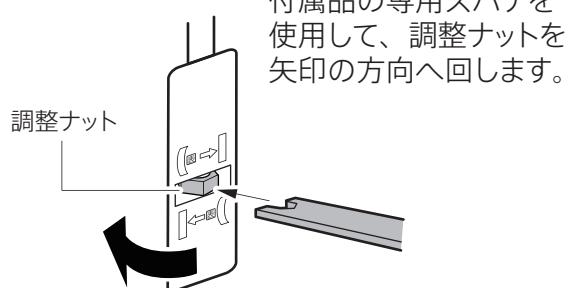
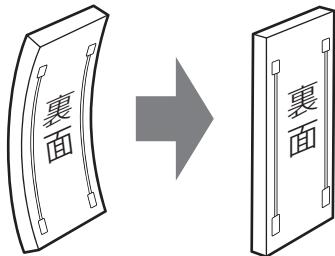
現象	原因	処置
引き戸の位置がずれている／傾いている	長期間にわたる使用、無理な力をかけたことが原因で引き戸の位置がずれています。	引き戸の上下位置を調整します。 (9 ~ 10 ページ)
引き戸が開かない 開閉時に音がする	湿気などが原因で引き戸が反っています。	引き戸の反りを調整します。 (8 ページ)
引き戸がぐらつく	長期間にわたる使用、無理な力をかけたことが原因で上部吊り車の結合ねじがゆるんでいます。	上部吊り車の結合ねじを締めます。 (9 ~ 10 ページ)

## 引き戸の反り調整

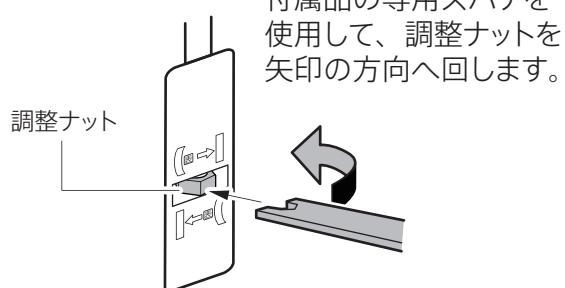
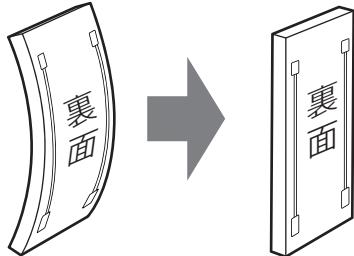
### はじめに

引き戸の反り方向を調べます。

#### ●前に反っている場合

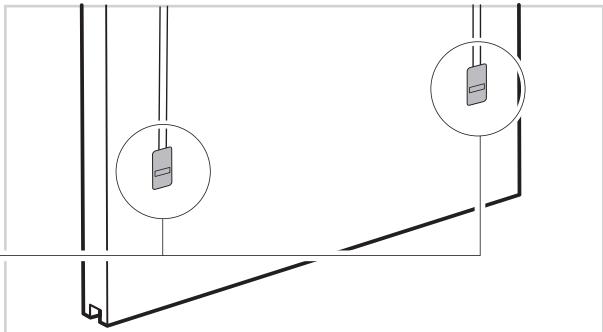


#### ●後に反っている場合



## 引き戸裏側の調整ナット2箇所を回して反りを調整します。

付属品の専用スパナを使用して、2箇所を回します。

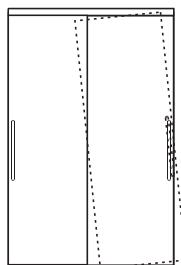


# 引き戸の上下位置調整／上部吊り車のねじ締め

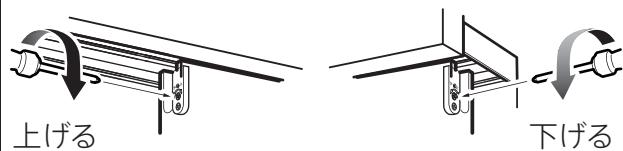
## はじめに

引き戸と側板の目地を確認し、引き戸の傾きを調べます。

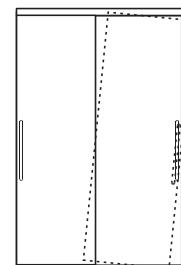
### ●左に傾いている場合



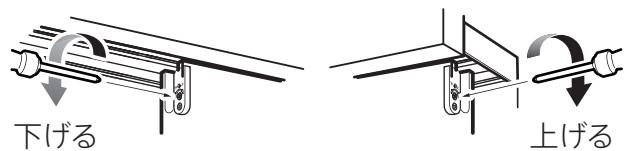
引き戸の左側の吊り車を上げ、右側を下げる



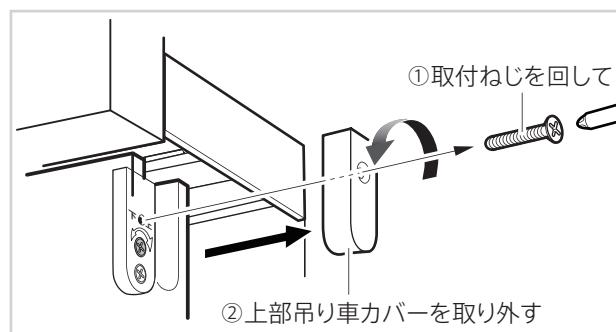
### ●右に傾いている場合



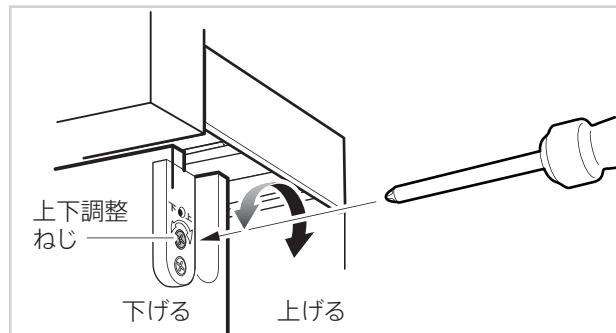
引き戸の左側の吊り車を下げる、右側を上げる



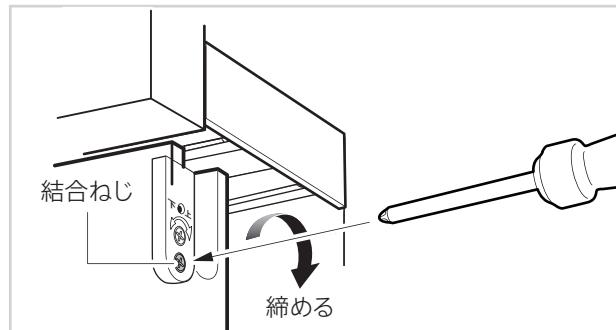
## 1 上部吊り車カバーを取り外します。



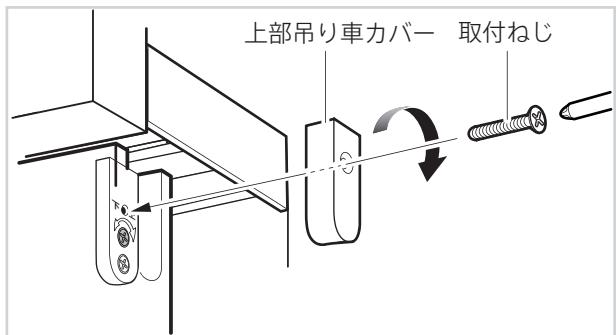
## 2 上下調整ねじを回し、引き戸の高さを調整します。



## 3 結合ねじが緩んでいる場合は締めます。



## 4 上部吊り車カバーを取付 ねじで固定します。



# アフターサービス

■この取扱説明書に記載されている事項を点検していただきてもなお異常が発生する場合や、お気づきの点がありましたら取付・設置店、販売店、または弊社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。ユーザーサポートセンターの連絡先は、本書の裏面をごらんください。

■お問い合わせの際は、次の内容をご連絡ください。

- ・ご氏名
- ・ご住所
- ・お電話番号
- ・お買い上げ日
- ・異常の内容
- ・品番

10

■製品の保証期間はお買い上げ後、取扱説明書に従って正常な使用状態において1年間です。

### ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

■弊社および弊社関係会社（以下「弊社」）は、お客様よりお知らせいただきましたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を下記の通りお取り扱いします。

1. 弊社は、お客様の個人情報を弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。  
なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使ために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 弊社は、お客様の個人情報を適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

ホルムアルデヒド発散区分

内装仕上げ部分および下地部分とも

F ☆☆☆☆

表示ルール

「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による

# 取付・設置説明書

取付・設置を行う方のための説明書です。  
ストーレッジを移設する場合などに必要となります  
ので、取扱説明書とともに保管してください。

## 取付・設置される方へのお願い

- ストーレッジの取付・設置時に、引き戸などを分解しないでください。
- 取付・設置後は必ず裏面に記載されている内容を確認してください。
- ストーレッジの移設などで分解するときは、組み立てと逆の手順で行ってください。ただし、必ず専門業者に依頼してください。

# 安全上のご注意

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

<b>！ 警告</b>	この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
<b>！ 注意</b>	この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、 <b>製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号</b> です。
	この図記号は、 <b>製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号</b> です。

## ！ 警告



取付・設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。  
転倒して、けがをする恐れがあります。



分解・修理・改造を行わないでください。  
けがをする恐れがあります。

12

## ！ 注意



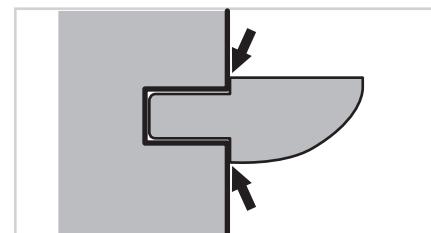
ストーレッジは、必ず壁面に固定してください。  
転倒して、けがをする恐れがあります。



引き戸を取り付けた後は、数回開閉させてガタつき、異音がないかなど異常がないことを確認してください。  
引き戸が落下して、けがをする恐れがあります。



棚板を設置するときは、棚受け（ダボ）をすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。  
確実に差し込まれないと、棚板が外れ、収納物が落下して、けがをする恐れがあります。



取付・設置完了後は、部品のゆるみがないことを確認してください。  
けがをする恐れがあります。



引き戸は重量があるため、慎重に取り扱ってください。  
外れたり、倒れたりするとけがをする恐れがあります。

# 取付・設置の手順

ストレッジの取付・設置は次のような手順で行います。詳しくは次ページ以降の説明を参照してください。

## 事前の確認

取付・設置の前に、次の内容を確認してください。

これらの条件を満たしていないとストレッジの取付・設置ができません。

①壁の直角・垂直、および床の水平レベルを確認してください。

②天井の高さが2400mm以上ありますか？（14ページ参照）

③取付・設置のためのスペースは十分に確保されていますか？（14ページ参照）

④壁面の取り付け位置に取付桟（30×110mm以上）がありますか？（15ページ参照）

⑤注文した製品が納入されていますか？（16～19ページ参照）

## 1 準備

組み立てを行う前に、側板・中仕切・天板・底板・スペーサー・背板に部品を取り付けます。

棚板タイプ

アルミ棚板  
タイプ

引き出し収納  
タイプ

20 ページ～21 ページ

26 ページ  
～  
27 ページ

## 2 本体の組み立て

側板・底板・ケコミ板・背板・中仕切・中板・天板・棚板・内装引き出しを組み合わせ本体を組み立てます。

22 ページ～25 ページ

28 ページ  
～  
33 ページ

## 3 引き戸の取り付け

引き戸の調整を行い、部品を取り付け後、本体に取り付けます。

34 ページ～40 ページ

## 4 引き戸の調整と 仕上げ

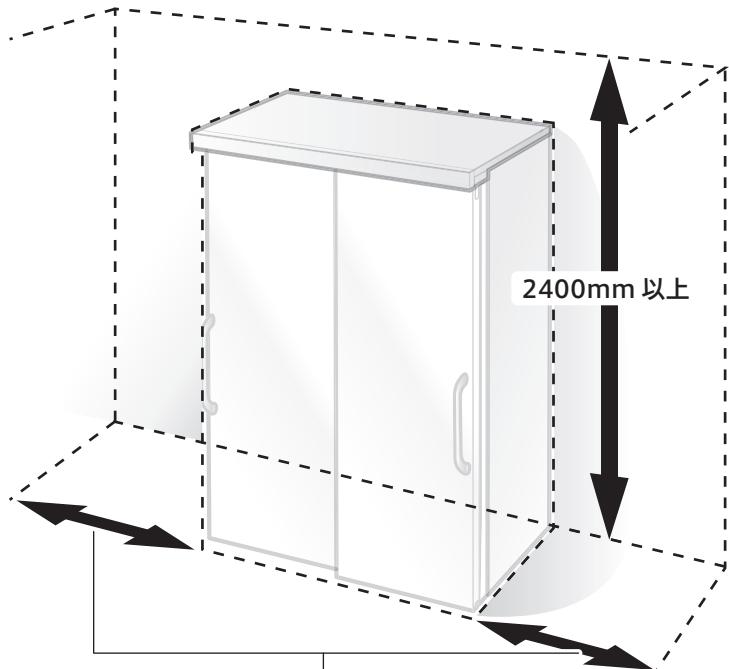
引き戸の位置などを調整し、確認と清掃を行います。

41 ページ

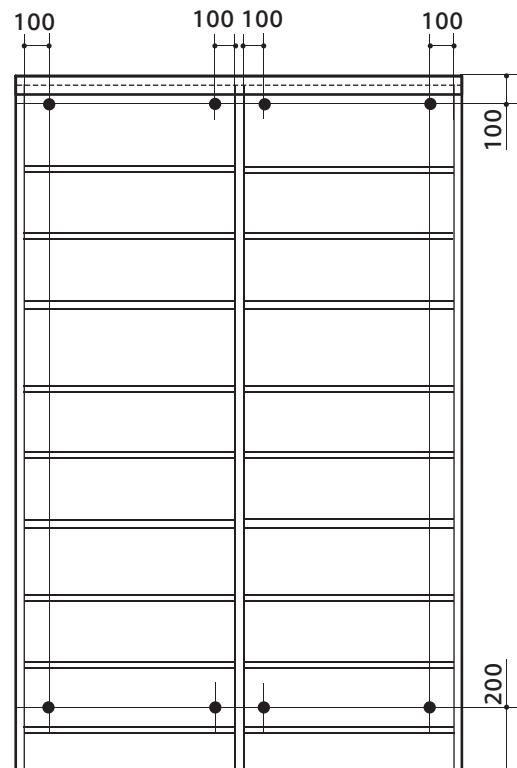
# 取付・設置スペース／製品寸法図

取付・設置時には、以下の図に示すスペースを確保してください。  
側板の取り付けや引き戸の設置時に必要となります。

## ■本体の固定位置



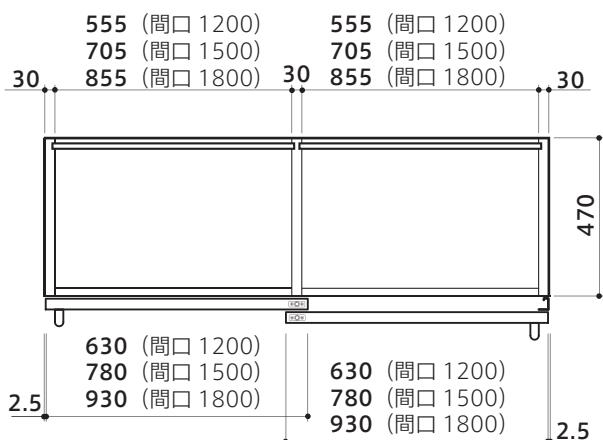
- 間口 1200 の場合 700mm 以上必要です。
  - 間口 1500 の場合 850mm 以上必要です。
  - 間口 1800 の場合 1000mm 以上必要です。
- ※確保できない場合は、最低 500mm 以上必要です。



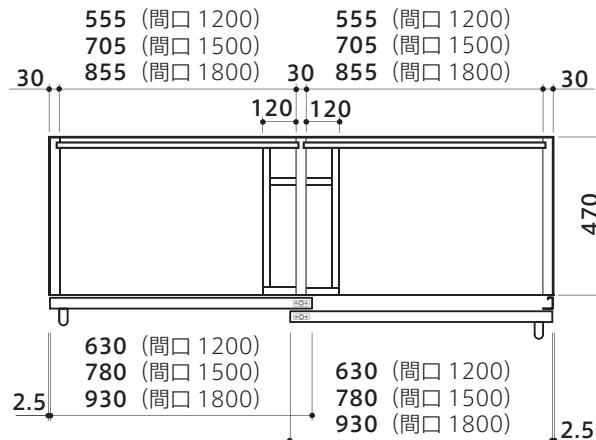
14

## ■平断面図

### 棚板タイプ / アルミ棚板タイプ

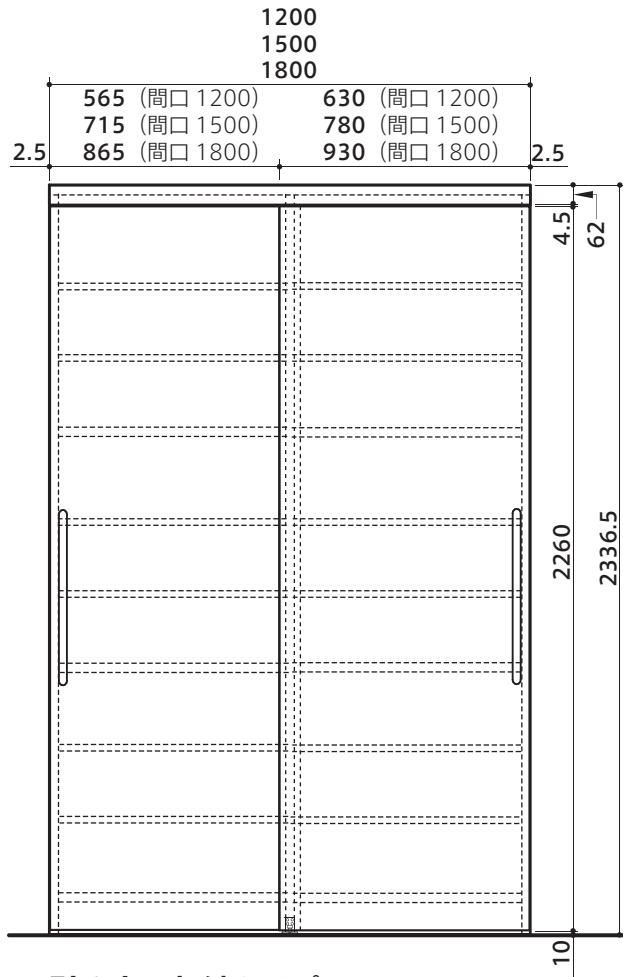


### 引き出し収納タイプ

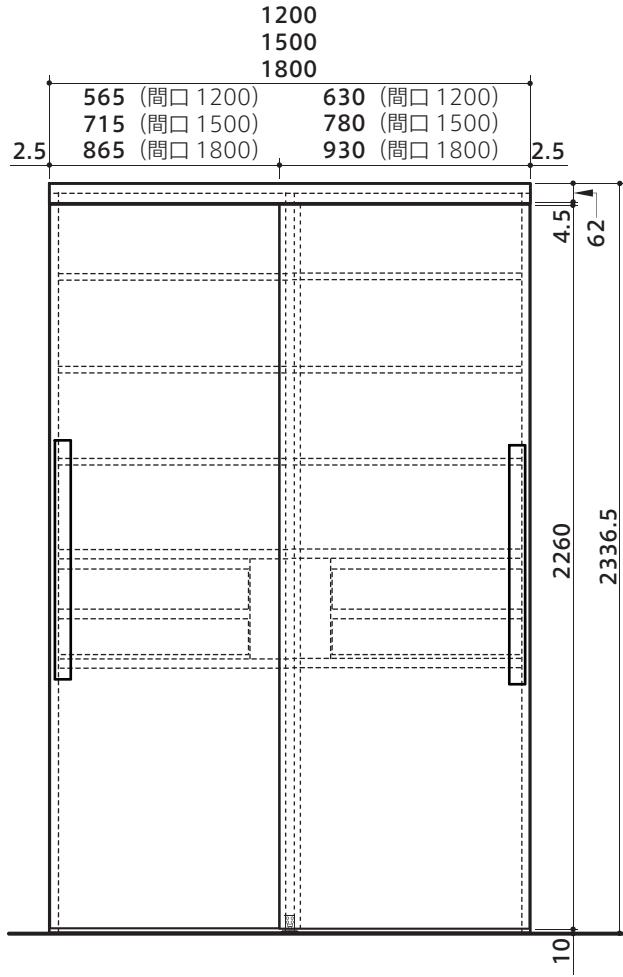


## 正面図

## 棚板タイプ／アルミ棚板タイプ

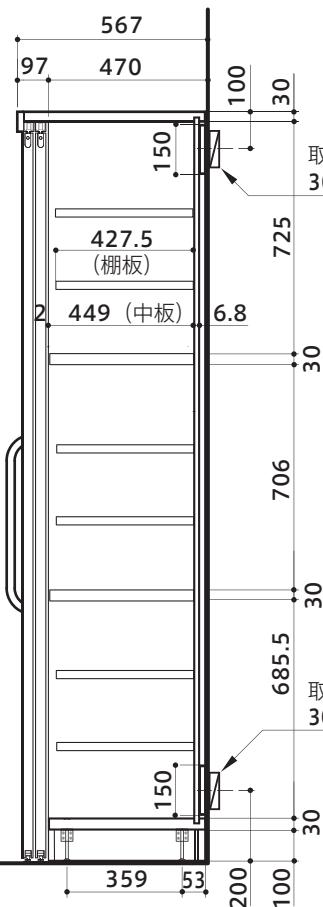


## 引き出し収納タイプ<sup>°</sup>

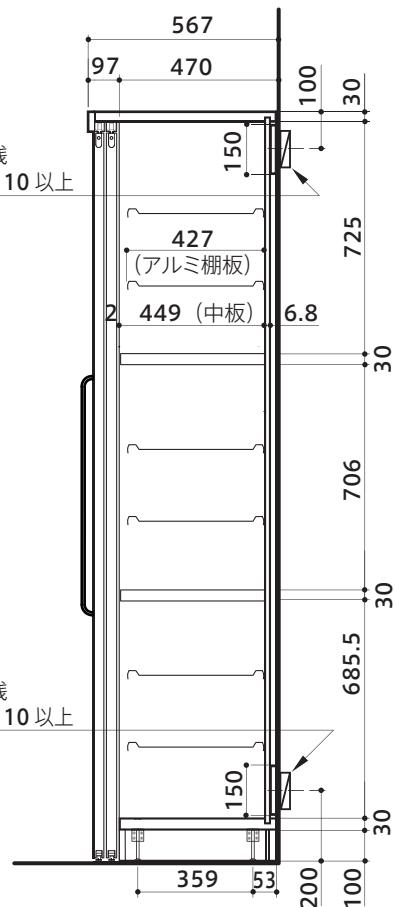


## ■ 側面図

## 棚板タイプ



## アルミ棚板タイプ



取付棟  
30×110 以上

取付棟  
30×110 以上

30  
取付棟  
30×110 以上

取付棟  
30×110 以上

# 部品の一覧

## 板・扉

部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出し収納	部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出し収納			
棚板／アルミ棚板タイプ用 側板（左） 側板（右） 中仕切				引き出し収納タイプ用 背板（高さ 2216.5mm）						
	各1枚	各1枚					2枚			
引き出し収納タイプ用 側板（左） 側板（右） 中仕切				引き戸（左） 引き戸（右）						
			各1枚		各1枚	各1枚	各1枚			
棚板／アルミ棚板タイプ用 背板（高さ 2186.5mm）	2枚	2枚		引き戸スペーサー（金属製）	●ISOLA ピアンコ ネロ ロッソジャポネーゼ ●INO ソリッド ●CORE Kirakira ネロ Kirakira ピアンコ Rock'n Roll ソリッド	左記以外	引き戸スペーサー（木製）	いず れか 1本	いず れか 1本	いず れか 1本

同梱されている部品の一覧です。

## 部材・その他

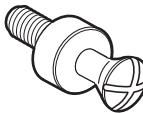
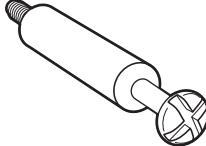
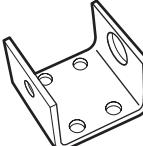
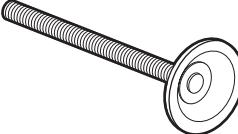
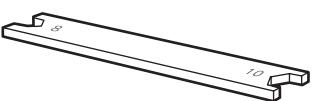
部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出し収納
天板	● 1枚	● 1枚	● 1枚
底板	● 2枚	● 2枚	
底板用ケコミ板	● 2枚	● 2枚	
ケコミ板			● 2枚
中板	● 4枚	● 4枚	● 2枚
引き出し収納タイプ用 中板（左）			● 各 1枚
中板（右）			● 各 1枚
棚板	● 12枚		

部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出し収納
アルミ棚板		● 12枚	● 6枚
背板棧	● 4枚	● 4枚	● 4枚
スペーサー (左)                   スペーサー (右)			● 各 1台
内装引き出し			● 4台
引き出しレール (L)                   引き出しレール (R)			● 各 4本
把手	● 2本	● 2本	● 2本
レール木口カバー	● 2枚	● 2枚	● 2枚

※引き戸の種類によって形状が異なります

# 部品の一覧

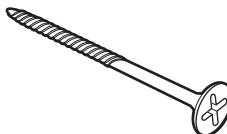
## 部品

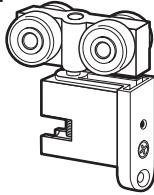
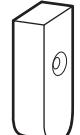
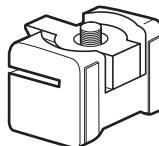
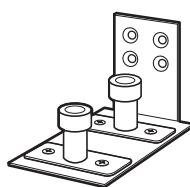
部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出しタイプ	収納
ラフィックスボルト		● 16本	● 16本	● 16本
ミニフィックスボルト		● 17本	● 17本	● 9本
アジャスターべース		● 8個	● 8個	
アジャスター		● 8本	● 8本	
アジャスターかバー		● 8個	● 8個	
アジャスターべース取付ねじ (バインドタッピンねじ 4.0×16)		● 32本	● 32本	
専用スパナ		● 1個	● 1個	● 1個

部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出しタイプ	収納
ダボ (ツメあり)		● 24本		
ダボ (ツメなし)		● 24本		
アルミ棚板用ダボ		● 48本	● 24本	
穴キャップ		● 8個	● 8個	● 8個
カバーキャップ		● 17個	● 17個	● 9個
ワッシャー		● 9個	● 9個	● 9個
ヘッドキャップカバー		● 8個	● 8個	● 8個

同梱されている部品の一覧です。

## 部品

部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出し収納
スペーサー取付ねじ [スペーサー用] (ハイロラッパねじ 4.0×50)			● 8本
			
スペーサー取付ねじ [中板用] (ハイロラッパねじ 4.2×42)			● 6本
			
壁面固定ねじ (ナゲシねじ 4.2×60)	● 8本	● 8本	● 8本
			
把手取付ねじ (バインド小ねじ M4×25)	● 4本	● 4本	● 4本
			
引き戸スペーサー取付ねじ 木製スペーサー用 (バインドタッピンねじ 3.5×30) 6本 金属製スペーサー用 (トラスタッピンねじ 3.5×20) : 8本	● 6本	● 8本	● 14本
			
ストッパー	● 1個	● 1個	● 1個
			
ストッパー取付ねじ (サラ木ねじ 3.8×38)	● 1本	● 1本	● 1本
			

部品の種類	棚板タイプ	アルミ棚板	引き出し収納
上部吊り車	● 4個	● 4個	● 4個
			
結合ねじ (サラ小ねじ M4×16)	● 4本	● 4本	● 4本
			
上部吊り車カバー	● 4個	● 4個	● 4個
			
上部吊り車カバー取付ねじ (プラスチック用タッピンねじ M4×20)	● 4本	● 4本	● 4本
			
キャッチ付ストッパー	● 6個	● 6個	● 6個
			
下部ガイド固定金具	● 1個	● 1個	● 1個
			
下部ガイド固定金具取付ねじ / 引き出しレール取付ねじ (サラタッピンねじ 3.5×16)	● 4本	● 4本	● 28本
			

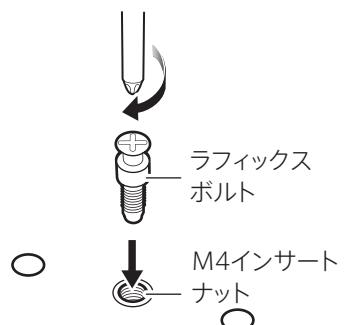
# 1 準備

(棚板／アルミ棚板タイプ)

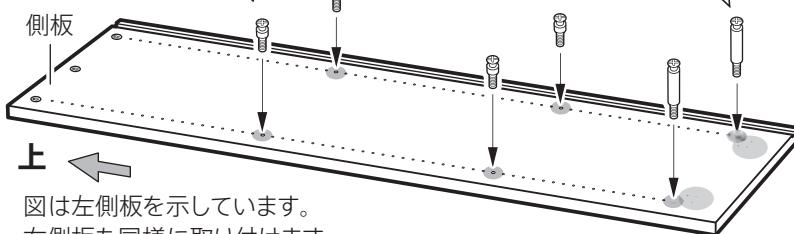
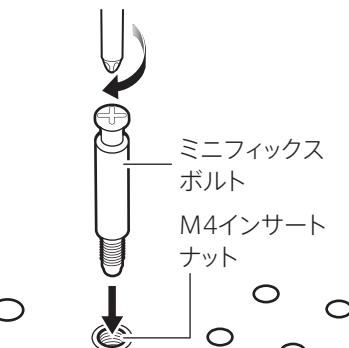
## 1 左右の側板にボルト、アジャスターを取り付ける

側板内面 (M4 インサートナットが取り付けられている面) に取り付けます。

側板中央の M4 インサートナットの穴 (4箇所) にラフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。

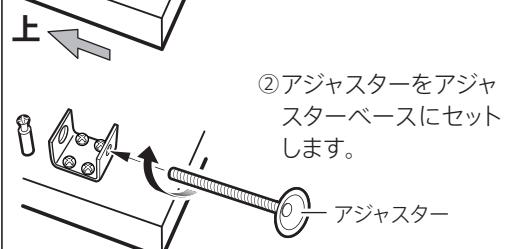


側板下部の M4 インサートナットの穴 (2箇所) にミニフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。

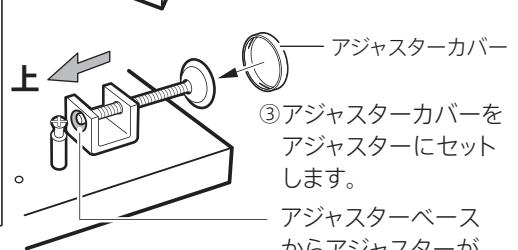


①アジャスターべースの4箇所をねじ止めして側板に固定します。

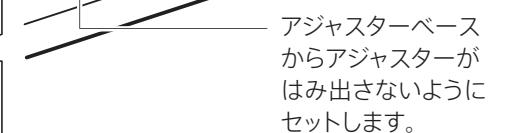
穴径が大きいほうを上にしてください。



②アジャスターをアジャスターべースにセットします。



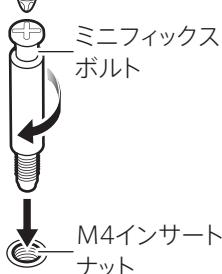
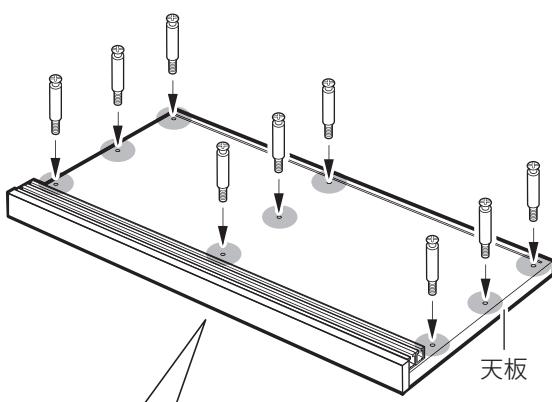
③アジャスターかバーをアジャスターにセットします。



アジャスターべースからアジャスターがはみ出さないようにセットします。

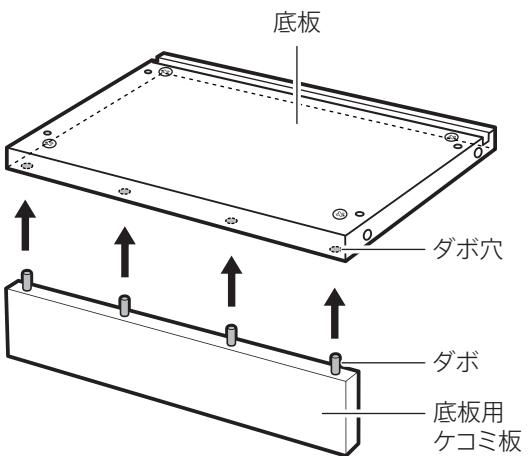
## 3 天板にミニフィックスボルトを取り付ける

## 4 底板に底板用ケコミ板を接着する



天板の M4 インサートナットの穴 (9箇所) にミニフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。

底板 2 枚のダボ穴に接着剤を付け、底板用ケコミ板のダボ部分を差し込んで乾燥させます。

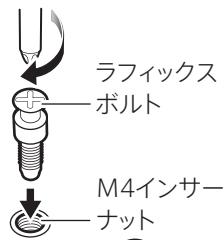


組み立てを行う前に、側板、中仕切、天板、底板、背板に部品を取り付けます。

## 2 中仕切にボルト、アジャスターを取り付ける

中仕切両面に取り付けます。取り付けは片面ずつ行ってください。

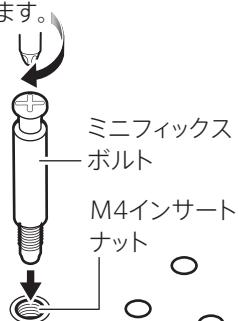
中仕切中央の M4 インサートナットの穴 (4箇所) にラフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。



ラフィックスボルト

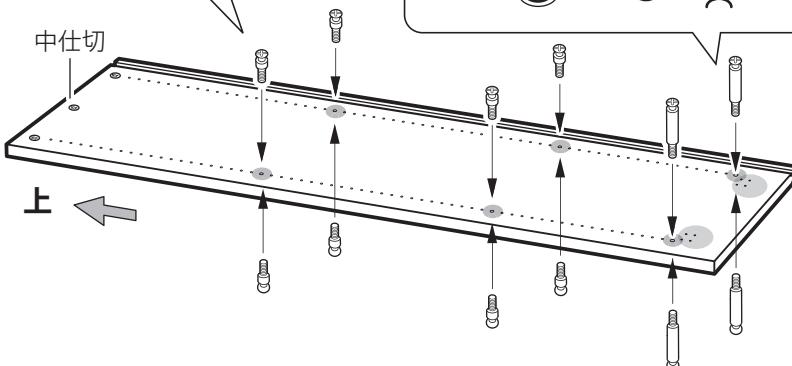
M4インサートナット

中仕切下部の M4 インサートナットの穴 (2箇所) にミニフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。



ミニフィックスボルト

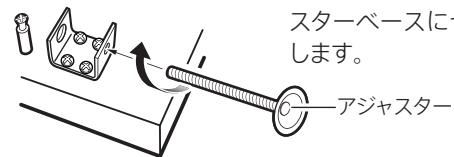
M4インサートナット



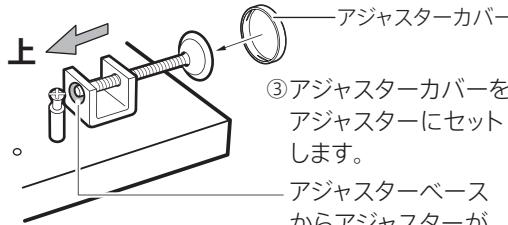
①アジャスターべースの4箇所をねじ止めして中仕切に固定します。

穴径が大きいほうを上にしてください。

②アジャスターをアジャスターべースにセットします。



③アジャスターべースをアジャスターにセットします。

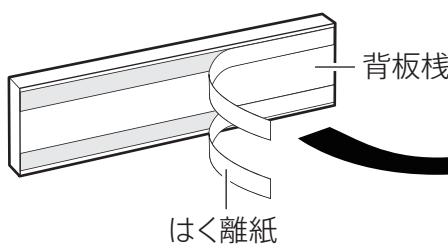


アジャスターべースからアジャスターがはみ出さないようにセットします。

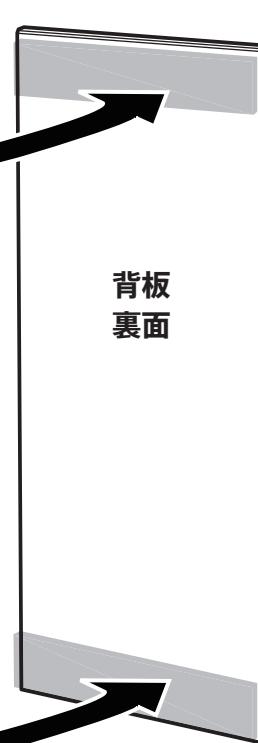
21

## 5 背板に背板棧を貼り付ける

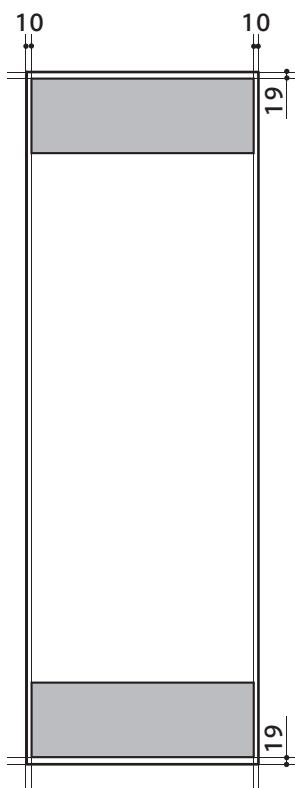
貼り付ける前に、貼付位置を参照して位置決めを行ってください。



背板棧の両面テープのはく離紙をはがし、背板裏面（面取りされている面）の上下部（2箇所）に貼ります。

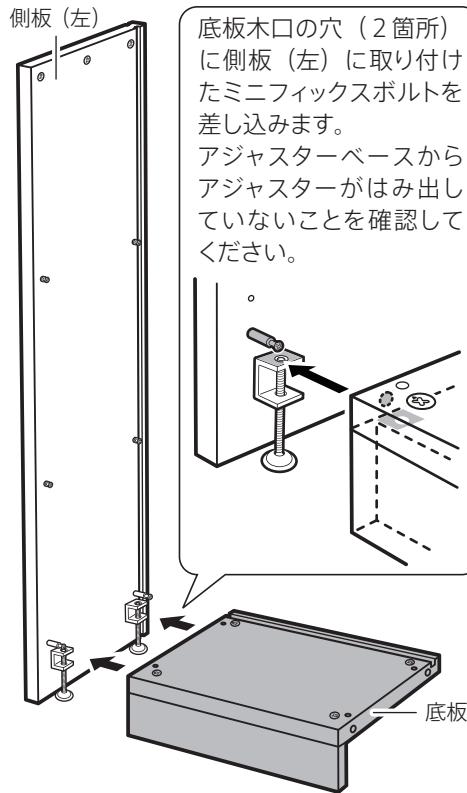


貼付位置

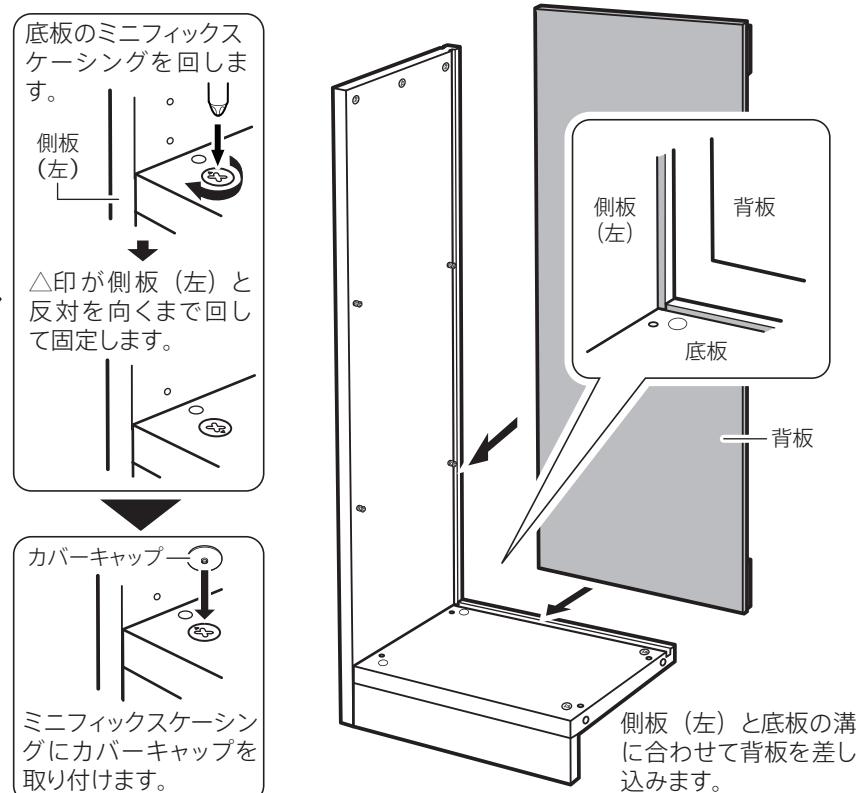


# 2 本体の組み立て (棚板／アルミ棚板タイプ)

## 1 左の側板に底板を差し込む

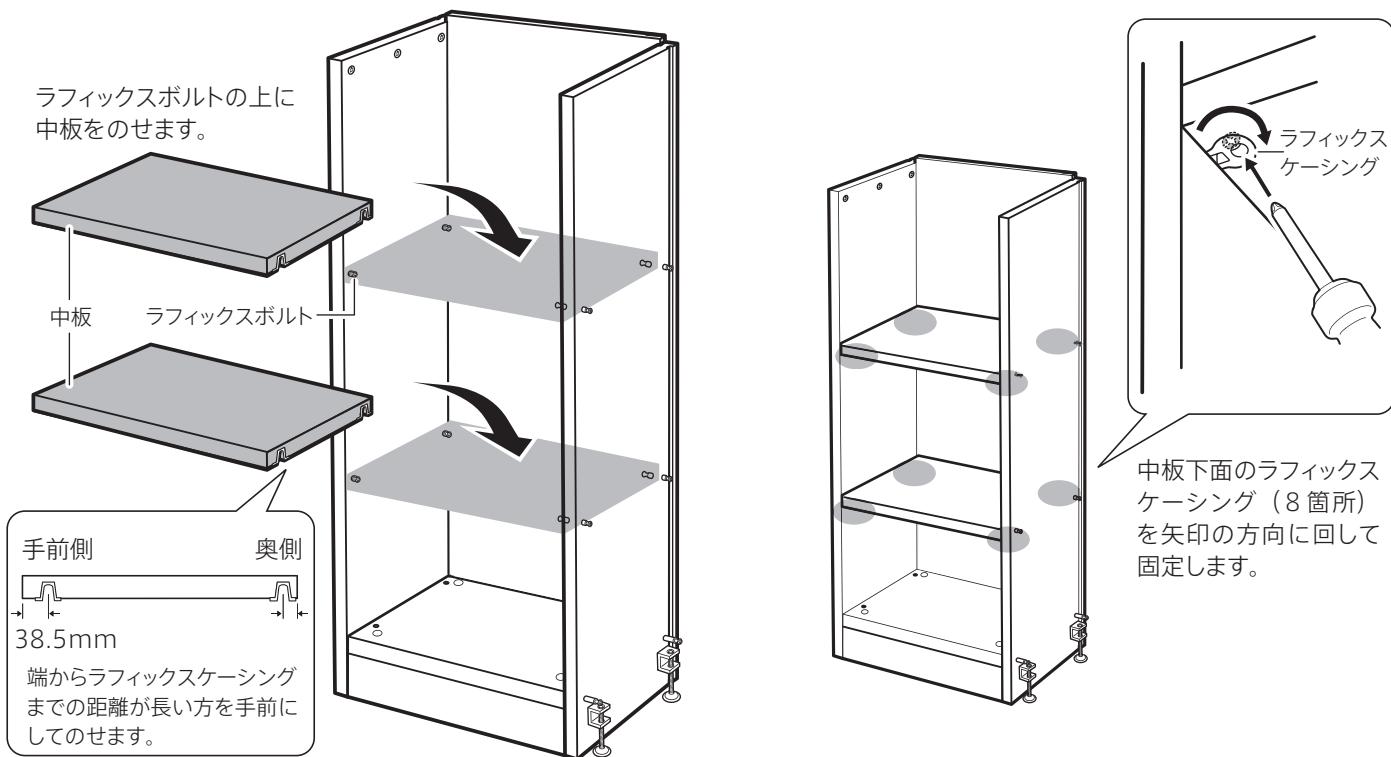


## 2 背板を差し込む



22

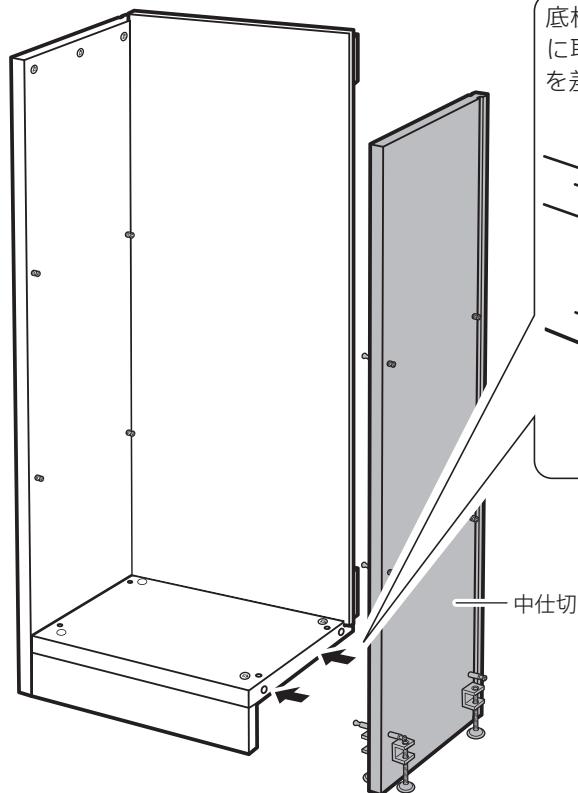
## 4 中板を取り付ける



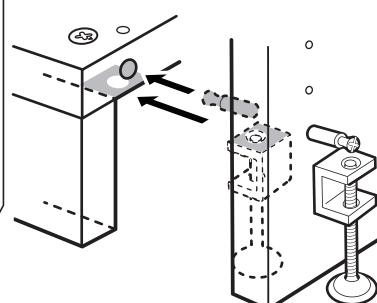
側板、底板、背板、中仕切、中板、天板、棚板を組み合わせて本体を組み立てます。

### 3 中仕切を取り付ける

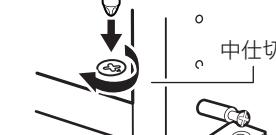
中仕切の溝を背板に差し込みながら、取り付けます。



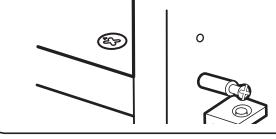
底板木口の穴（2箇所）に中仕切に取り付けたミニフィックスボルトを差し込みます。



底板のミニフィックスケーシングを回します。



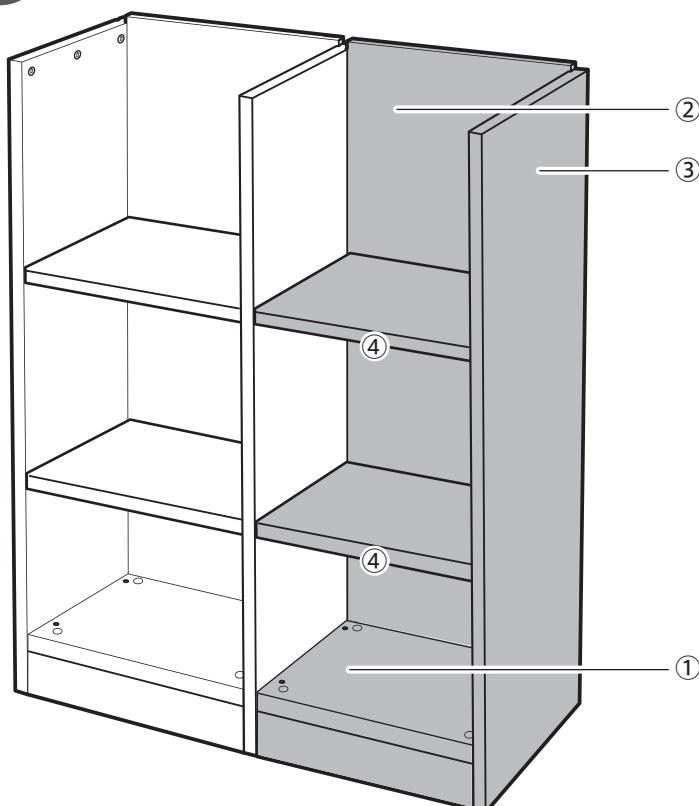
△印が中仕切と反対を向くまで回して固定します。



カバーキャップ  
ミニフィックスケーシングにカバーキャップを取り付けます。

23

### 5 本体の右側を組み立てる



①底板を取り付ける

↓

②背板を差し込む

↓

③右の側板を取り付ける

↓

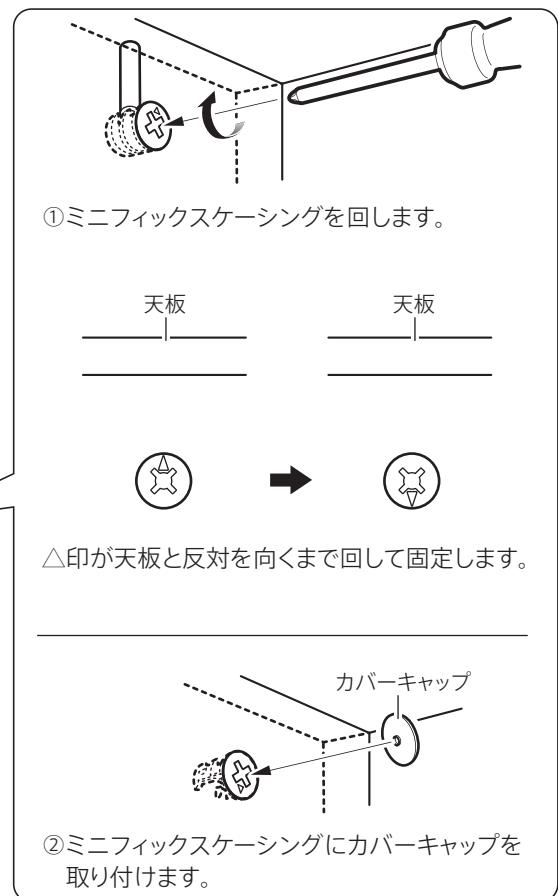
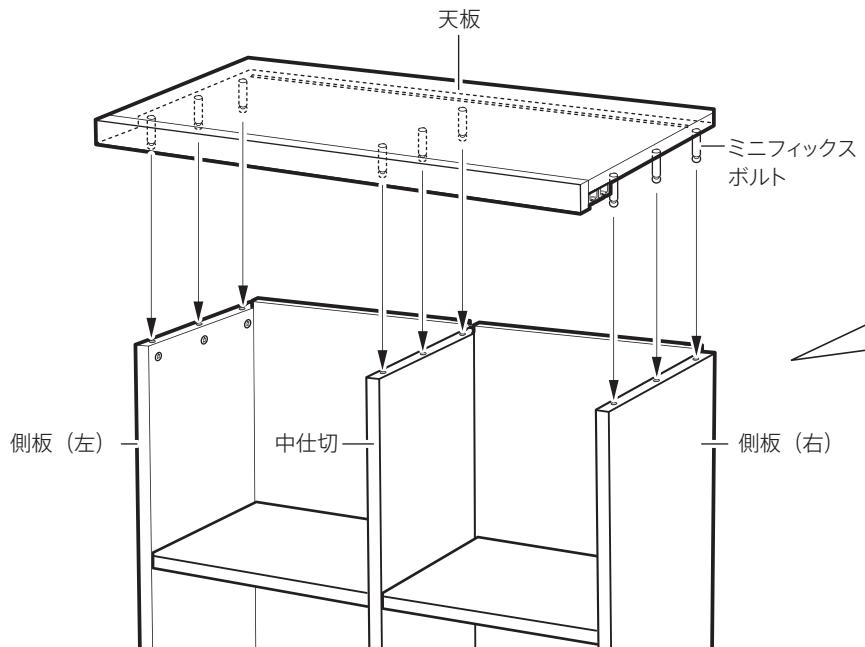
④中板を取り付ける

の順で組み立てます。

# 2 本体の組み立て (棚板／アルミ棚板タイプ)

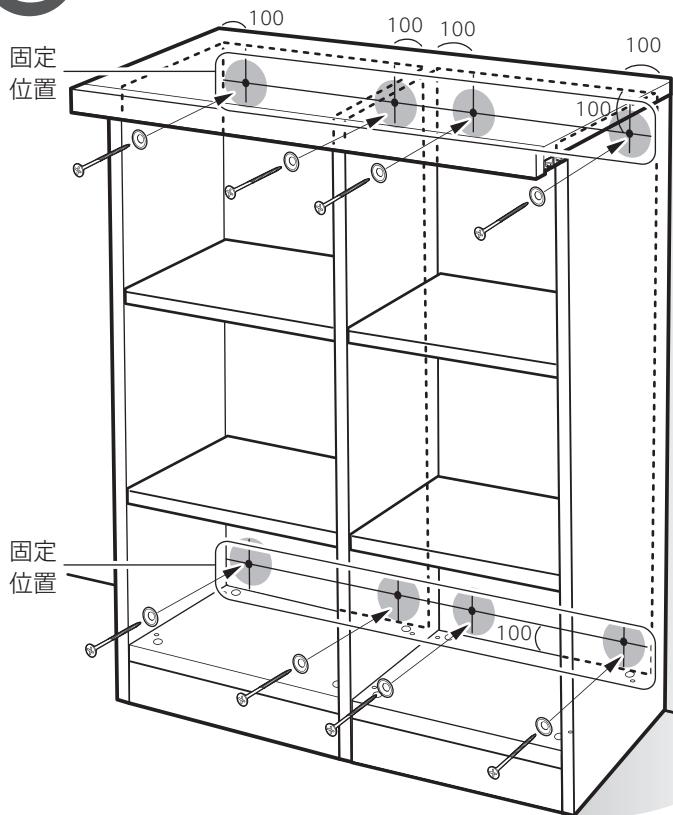
## 6 天板を取り付ける

天板に取り付けたミニフィックスボルト（9箇所）を左右の側板木口と中仕切木口の穴に差し込みます。



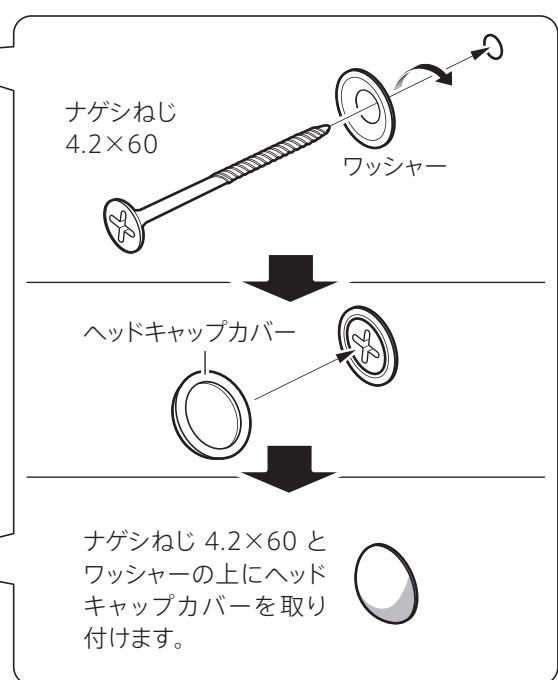
24

## 8 本体を壁面に固定する



ナゲシねじ 4.2×60 とワッシャーを使用して、本体を壁面に固定します。8箇所固定してください。

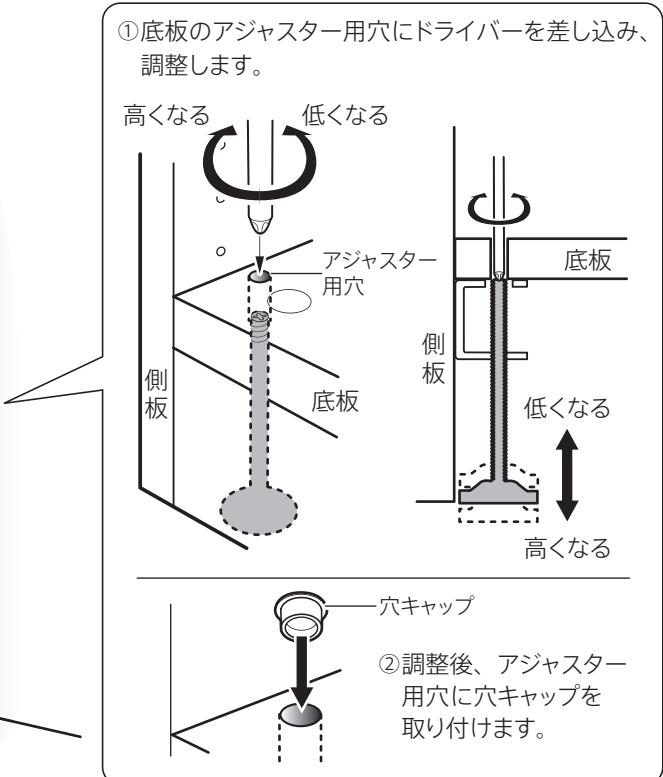
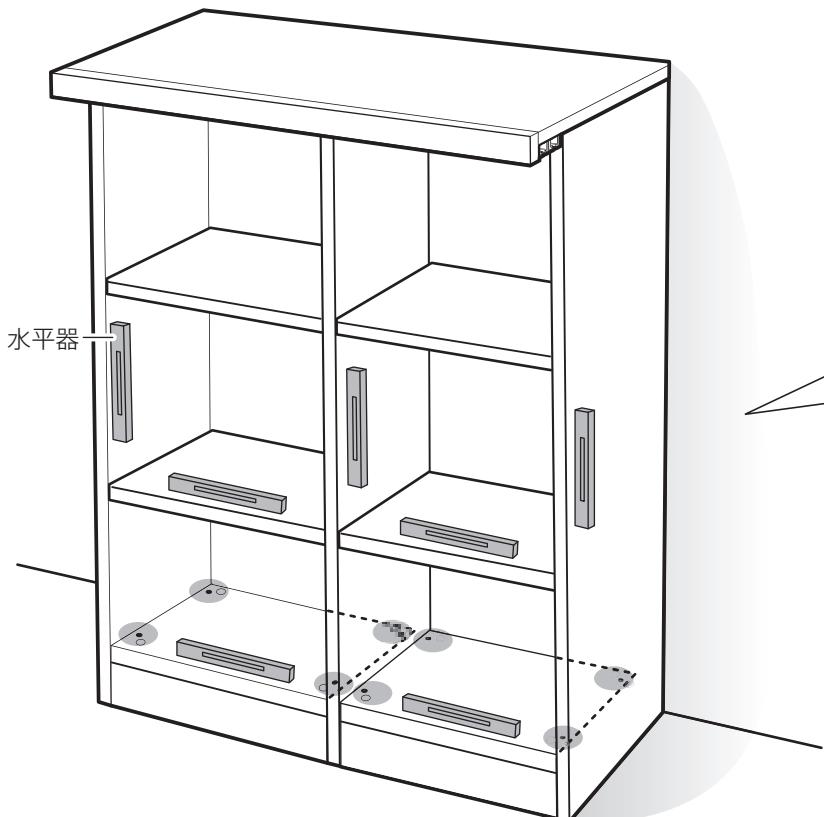
固定位置は 14 ページを参照してください。



側板、底板、背板、中仕切、中板、天板、棚板を組み合わせて本体を組み立てます。

## 7 レベル調整を行う

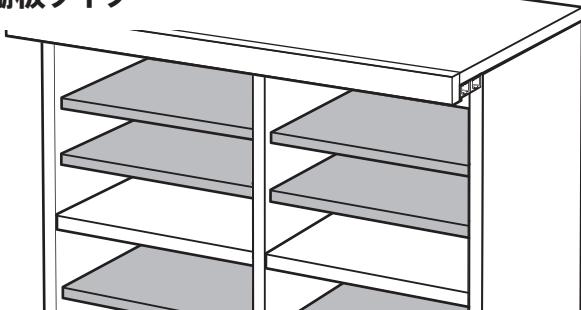
底板、中板の水平および側板、中仕切の垂直を調べ、狂いがある場合はアジャスターで調整します。



25

## 9 棚板／アルミ棚板を取り付ける

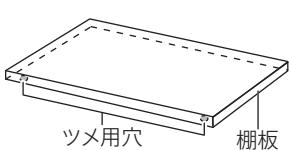
棚板タイプ



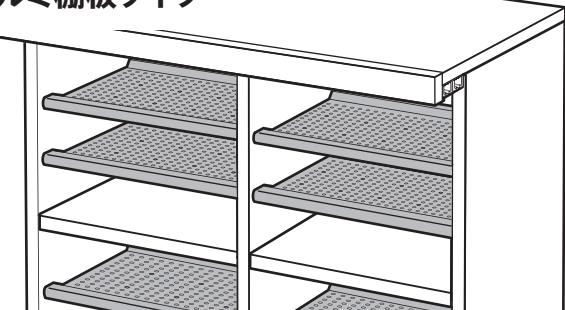
①側板と中仕切のダボ穴にダボを差し込みます。1枚の棚板につき、ツメありのダボが2本、ツメなしのダボが2本必要です。



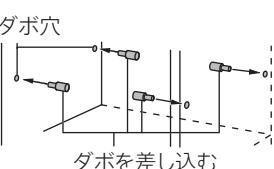
②棚板のツメ用穴が下面手前になるようにして、ダボの上にのせます。



アルミ棚板タイプ



①側板と中仕切のダボ穴にダボを差し込みます。1枚のアルミ棚板につき、ダボが4本必要です。



②アルミ棚板の刻印が手前右側になるようにして、ダボの上にのせます。

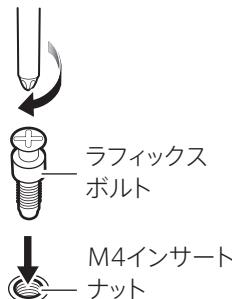


# 1 準備 (引き出し収納タイプ)

## 1 左右の側板にボルト、引き出しレールを取り付ける

側板内面 (M4 インサートナットが取り付けられている面) に取り付けます。

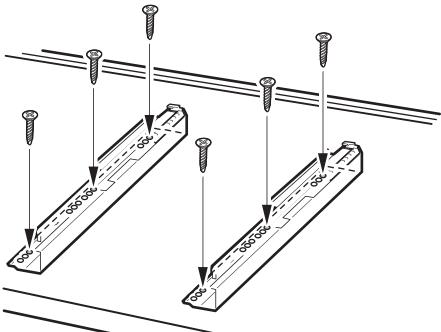
側板中央の M4 インサートナットの穴 (4箇所) にラフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。



側板中央の穴にサラタッピンネジ 3.5×16 で引き出しレールを取り付けます。

側板 (左) には引き出しレール (L) を取り付けます。

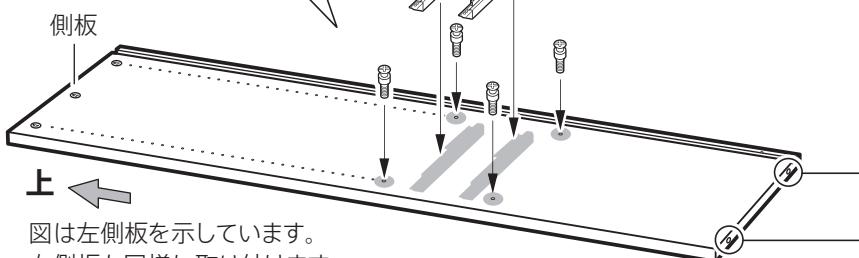
側板 (右) には引き出しレール (R) を取り付けます。



引き出しレール (L)

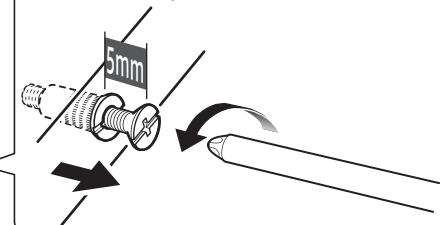


引き出しレール (R)



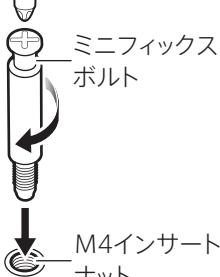
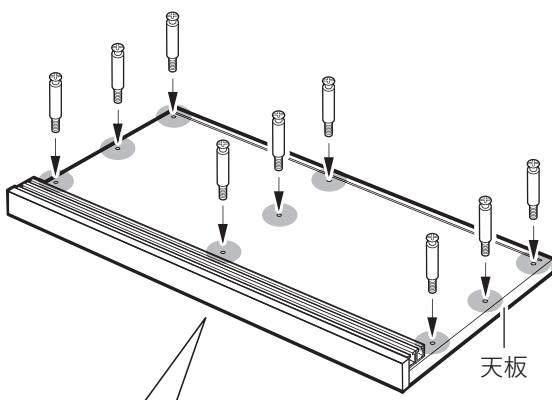
図は左側板を示しています。  
右側板も同様に取り付けます。

側板の底面にあるアジャスターを 5mm ほど引き出しておきます。(1枚の側板につき 2箇所)



## 3 天板にミニフィックスボルトを取り付ける

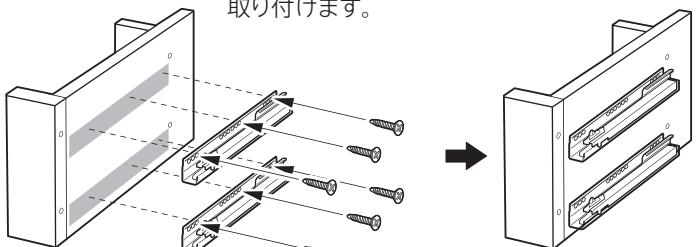
## 4 スペーサーに引き出しレールを取り付ける



天板の M4 インサートナットの穴 (9箇所) にミニフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。

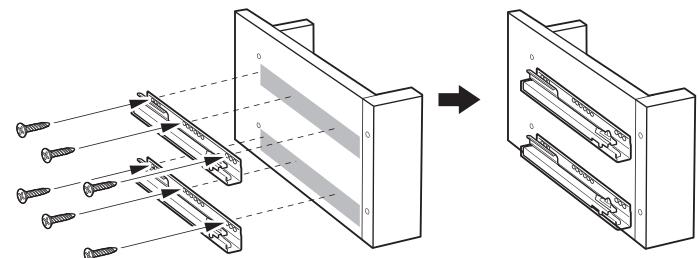
スペーサー (左)

スペーサー (左) の穴にサラタッピンネジ 3.5×16 で引き出しレール (L) を取り付けます。



スペーサー (右)

スペーサー (左) の穴にサラタッピンネジ 3.5×16 で引き出しレール (R) を取り付けます。

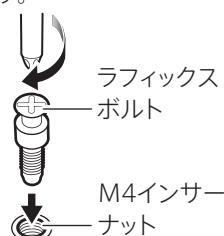


組み立てを行う前に、側板、中仕切、天板、スペーサー、背板に部品を取り付けます。

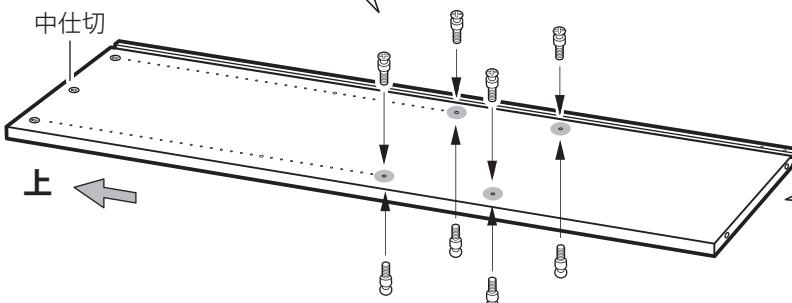
## 2 中仕切にボルトを取り付ける

中仕切両面に取り付けます。取り付けは片面ずつ行ってください。

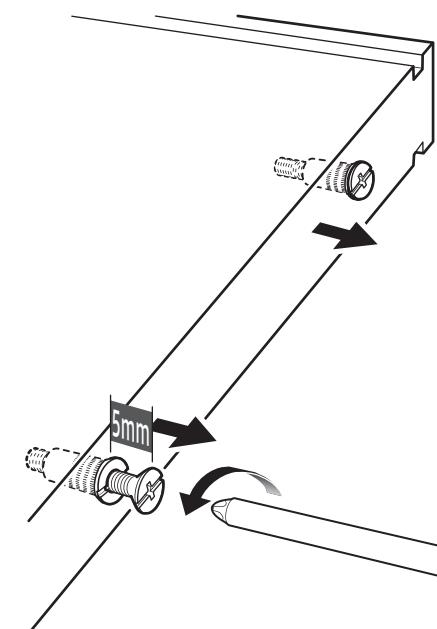
中仕切中央の M4 インサートナットの穴（4箇所）にラフィックスボルトを差し込み、ドライバーで固定します。



M4インサートナット

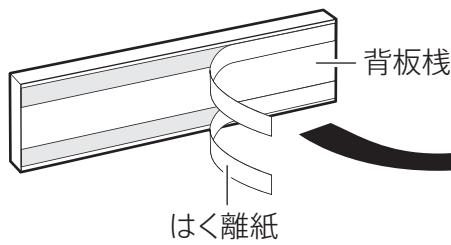


中仕切の底面にあるアジャスターを 5mm ほど引き出しておきます。（2箇所）



## 5 背板に背板棧を貼り付ける

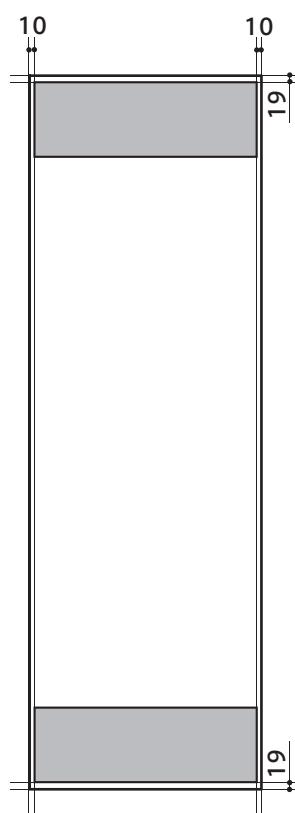
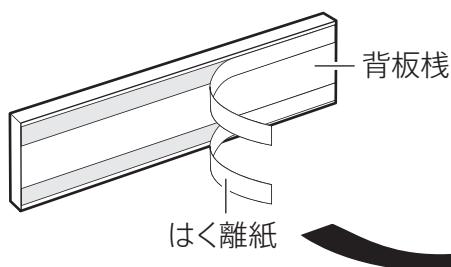
貼り付ける前に、貼付位置を参照して位置決めを行ってください。



背板棧の両面テープのはく離紙をはがし、背板裏面（面取りされている面）の上下部（2箇所）に貼ります。

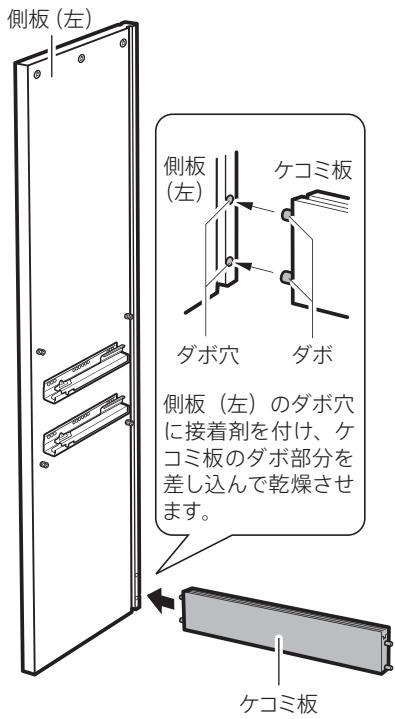
背板  
裏面

貼付位置

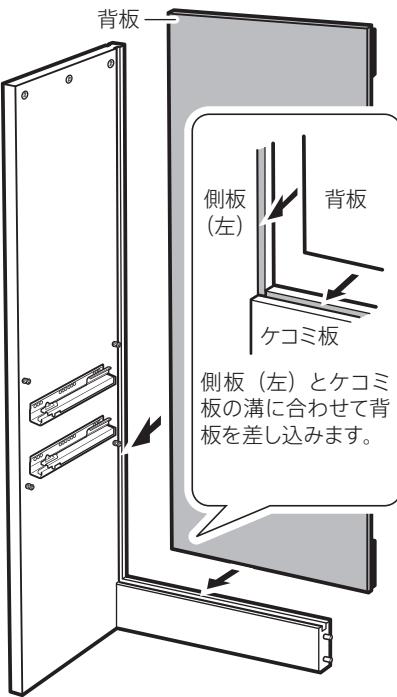


# 2 本体の組み立て (引き出し収納タイプ)

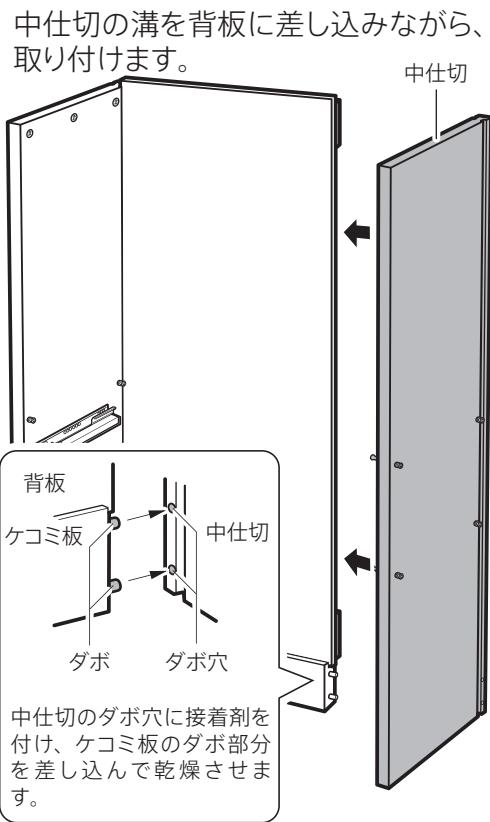
## 1 左の側板にケコミ板を差し込む



## 2 背板を差し込む

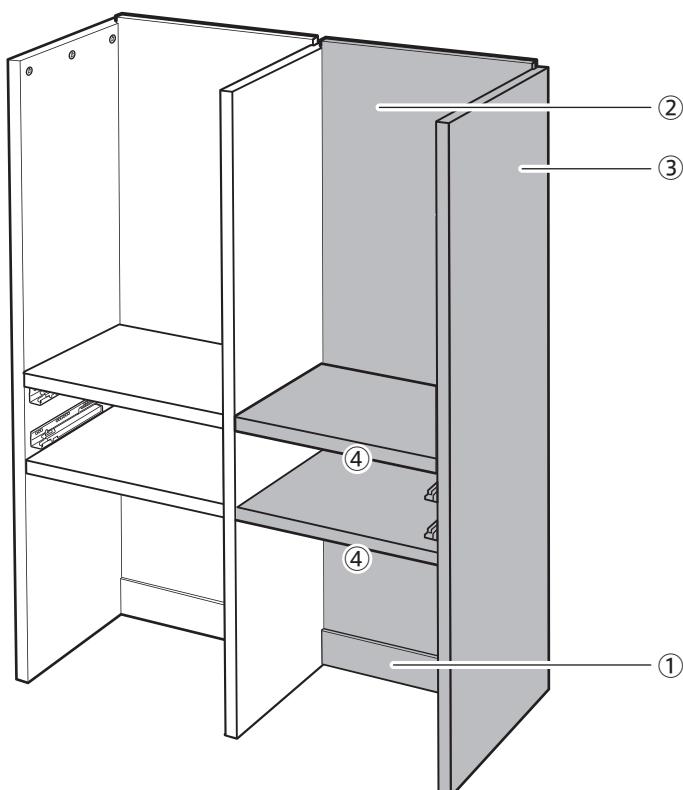


## 3 中仕切を取り付ける



28

## 5 本体の右側を組み立てる

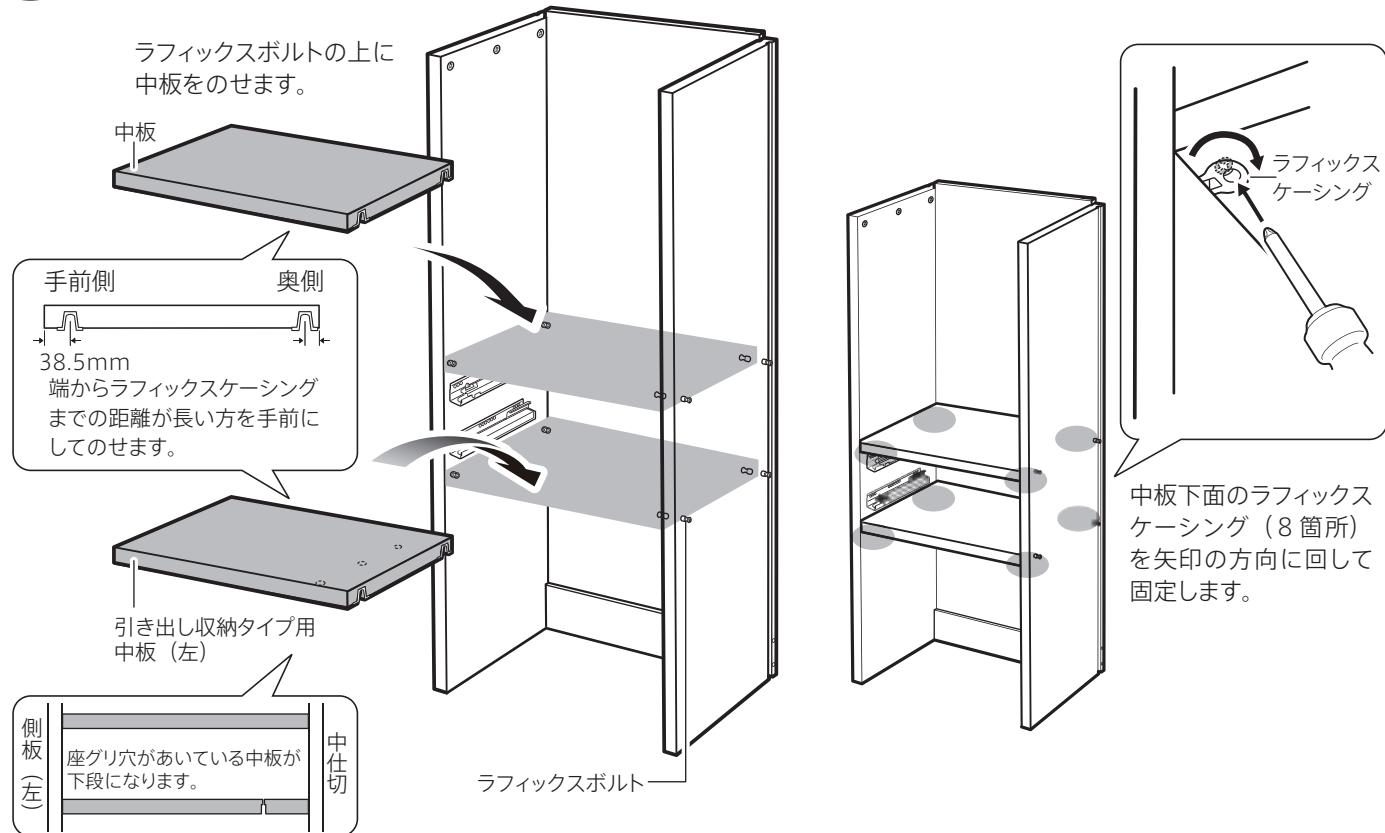


- ①ケコミ板を取り付ける
- ②背板を差し込む
- ③右の側板を取り付ける
- ④中板を取り付ける

の順で組み立てます。

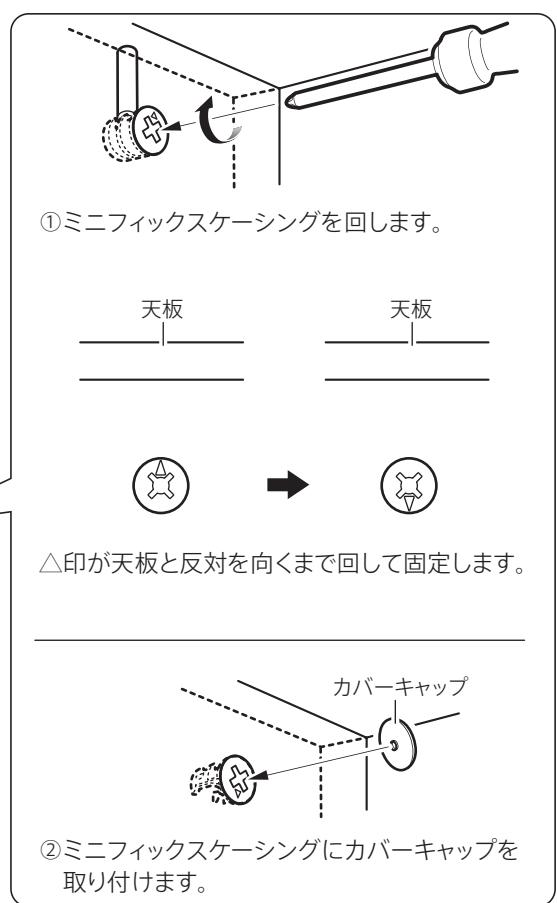
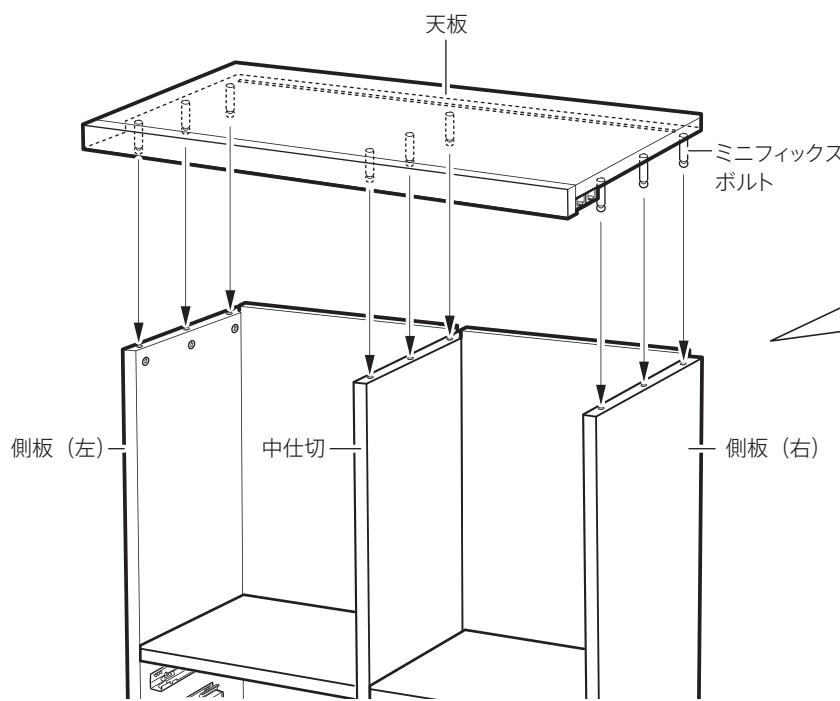
側板、ケコミ板、背板、中仕切、中板、天板、棚板、内装引き出しを組み合わせて本体を組み立てます。

## 4 中板を取り付ける



## 6 天板を取り付ける

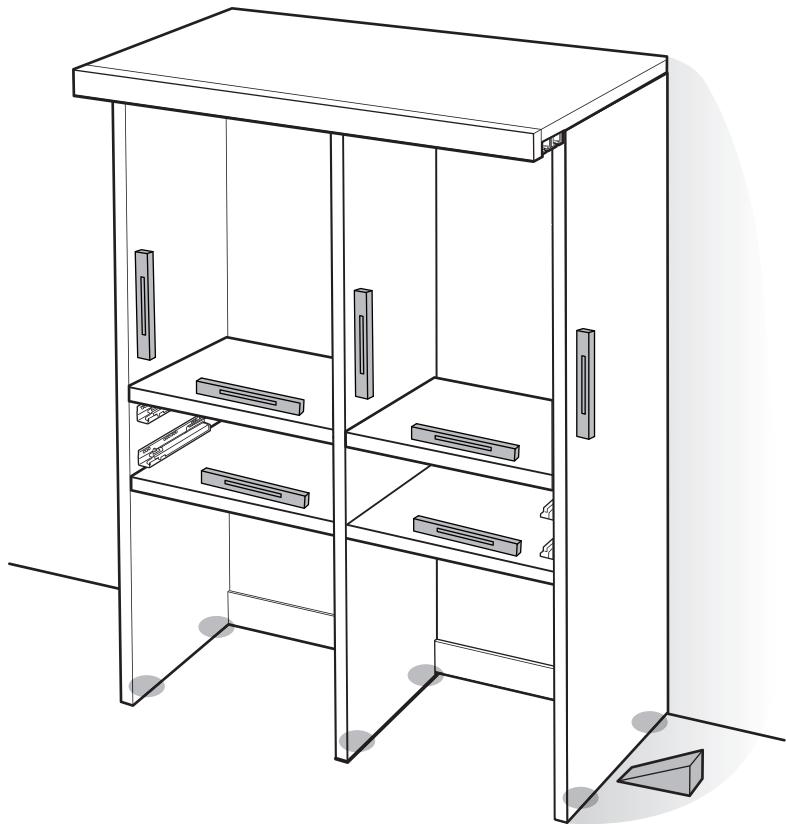
天板に取り付けたミニフィックスボルト（9箇所）を左右の側板木口と中仕切木口の穴に差し込みます。



## 2 本体の組み立て (引き出し収納タイプ)

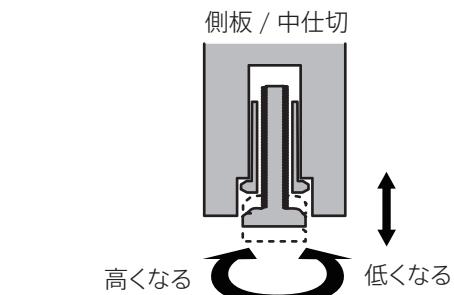
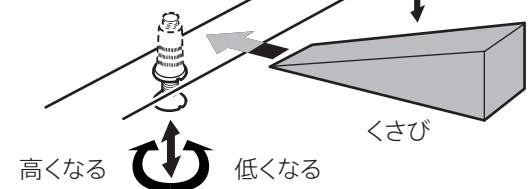
### 7 レベル調整を行う

中板の水平および側板、中仕切の垂直を調べ、狂いがある場合はアジャスターで調整します。



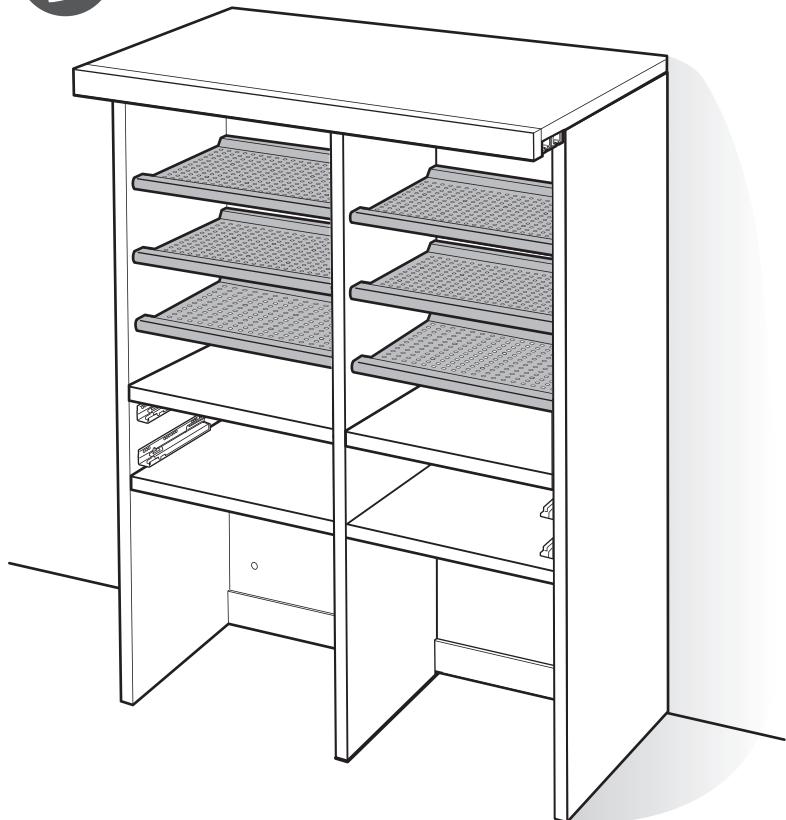
①木片のくさびなどを使用して、側板および中仕切の底辺をわずかに持ち上げます。

②底面2箇所のアジャスターの突き出し量を増減して調整します。

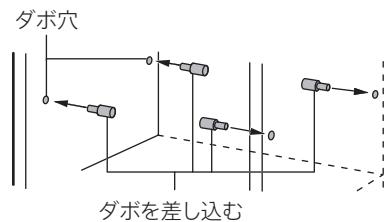


30

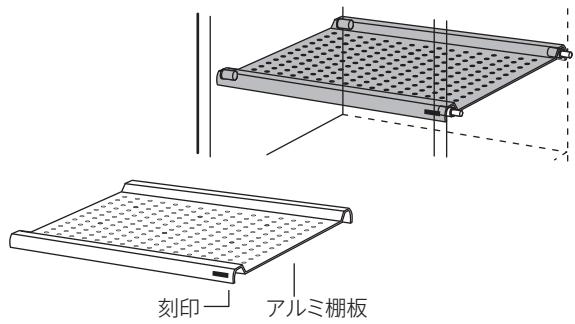
### 9 アルミ棚板を取り付ける



①側板と中仕切のダボ穴にダボを差し込みます。  
1枚のアルミ棚板につき、ダボが4本必要です。

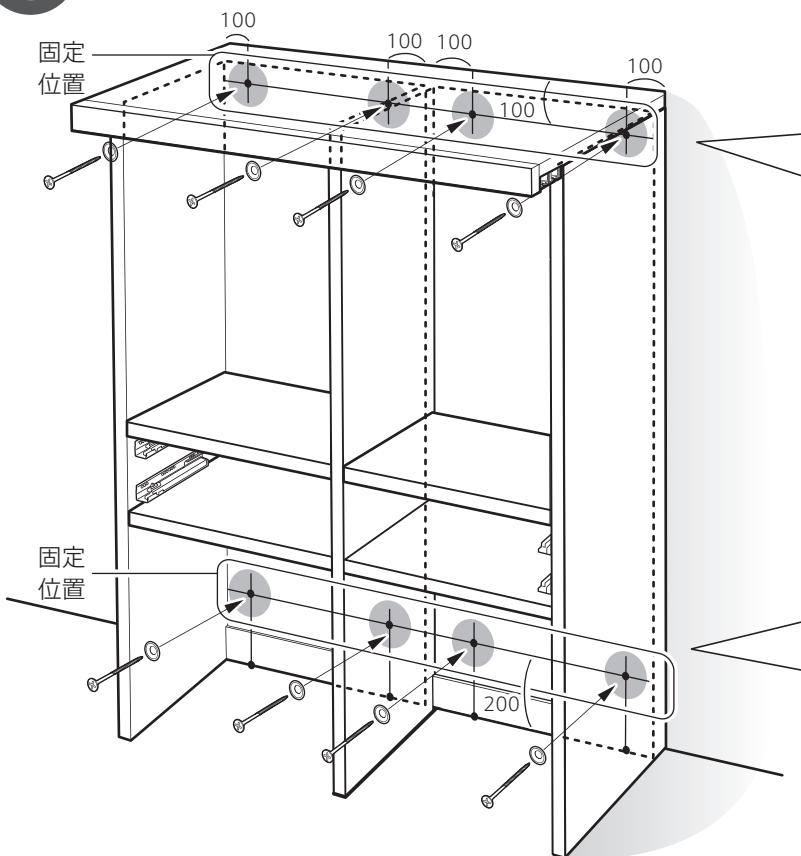


②アルミ棚板の刻印が手前右側になるようにして、ダボの上にのせます。



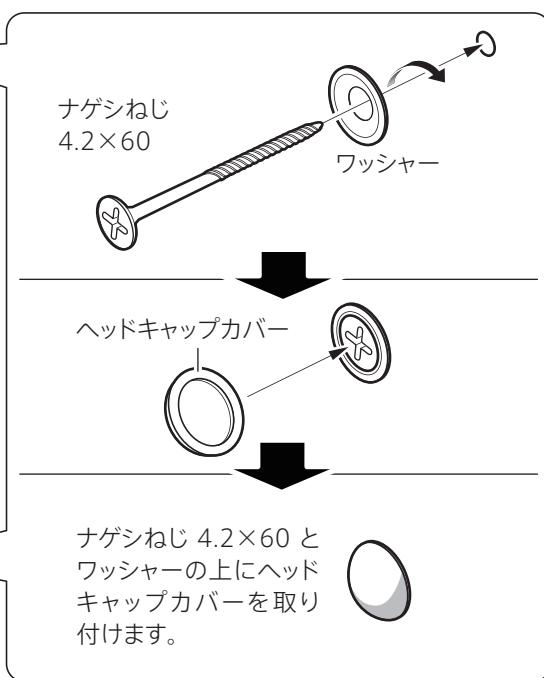
側板、ケコミ板、背板、中仕切、中板、天板、棚板、内装引き出しを組み合わせて本体を組み立てます。

## 8 本体を壁面に固定する



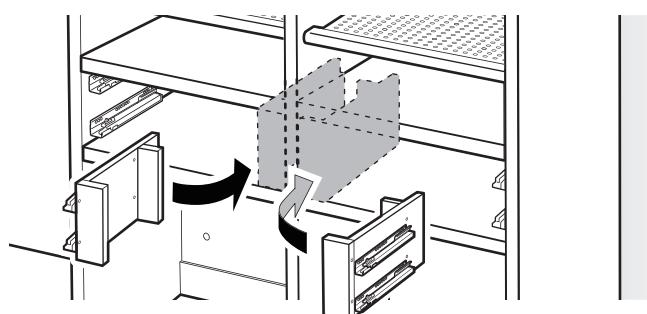
ナゲシねじ 4.2×60 とワッシャーを使用して、本体を壁面に固定します。8箇所固定してください。

固定位置は 14 ページを参照してください。

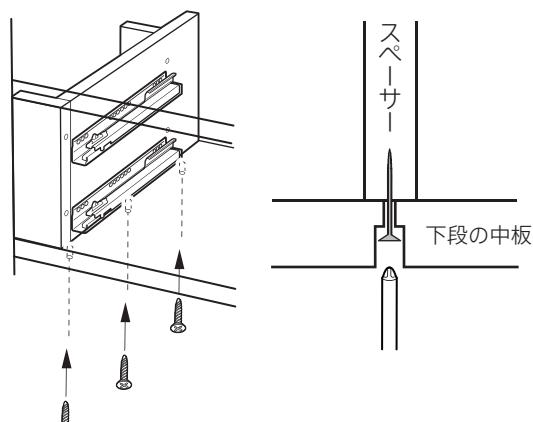


## 10 中仕切にスペーサーを取り付ける

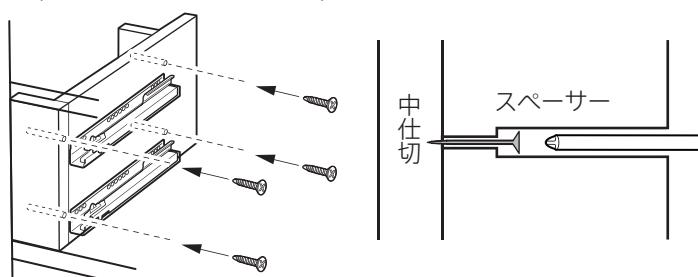
①正面向かって左側にスペーサー（右）を置きます。  
正面向かって右側にスペーサー（左）を置きます。



③下段の中板の座グリ穴からスペーサー取付ねじ（ハイロラッパねじ 4.2×42）3本で固定します。



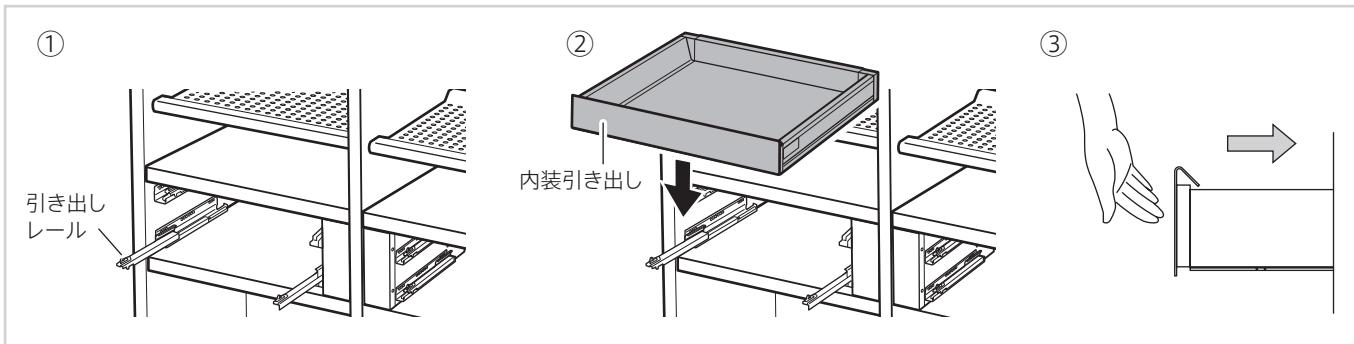
②スペーサーの座グリ穴からスペーサー取付ねじ（ハイロラッパねじ 4.0×50）4本で固定します。



## 2 本体の組み立て (引き出し収納タイプ)

### 11 内装引き出しを取り付ける

- ①引き出しレールをいっぱいまで引き出します。
- ②引き出しレールの上に内装引き出しをのせます。
- ③内装引き出しを「パチン」と音がするまで奥へ押し込んで、引き出しレールに固定します。

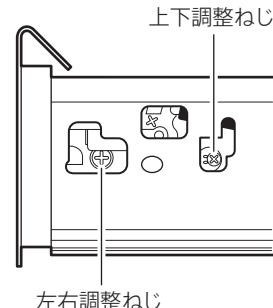
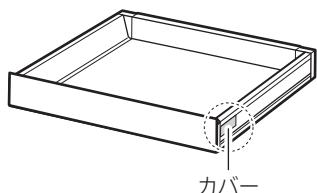


側板、ケコミ板、背板、中仕切、中板、天板、棚板、内装引き出しを組み合わせて本体を組み立てます。

## 12 内装引き出し前板の調整を行う

内装引き出し前板の目地を確認し、調整を行います。

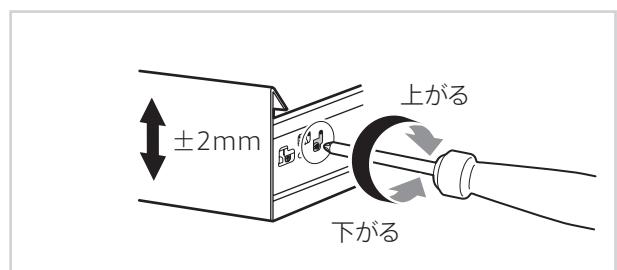
### (1) 内装引き出し側板の左右外側に付いているカバーを取り外す



### (2) 調整を行う

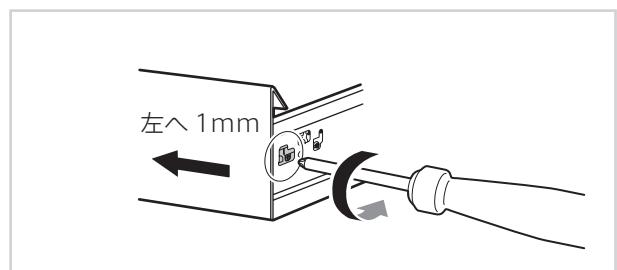
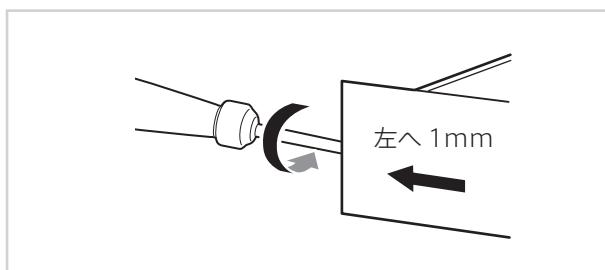
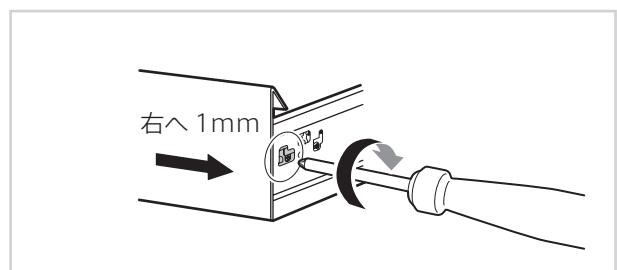
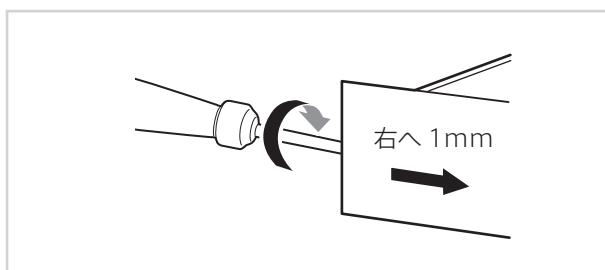
#### ■上下方向

上下調整ねじで上下方向の調整を行います。  
±2 mm 調整できます。



#### ■左右方向

左右調整ねじで左右方向の調整を行います。  
±1 mm 調整できます。

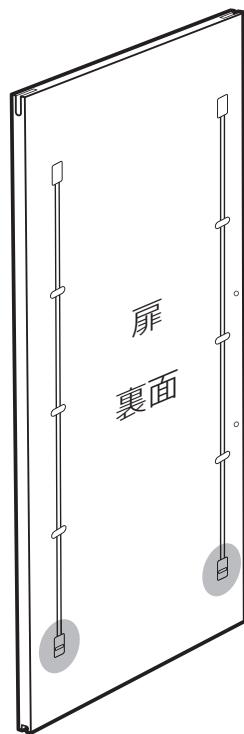


### (3) 内装引き出し側板の左右外側にカバーを取り付ける

# 3 引き戸の取り付け

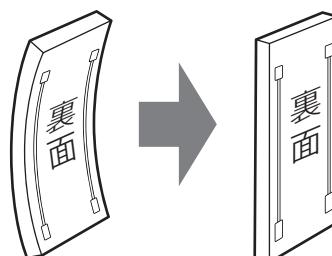
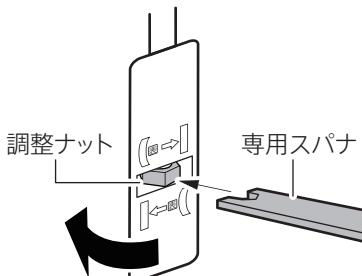
## 1 引き戸の反りを調べ、調整する

引き戸が反っていないか、おもて面、裏面のレベルを調べます。反りがある場合は調整してください。



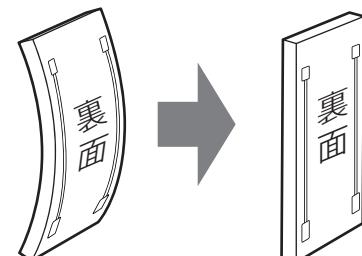
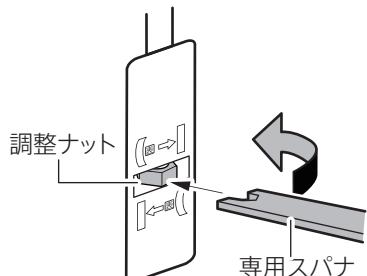
### ●前に反っている場合

付属品の専用スパナを使用して、調整ナットを矢印の方向へ回します。



### ●後に反っている場合

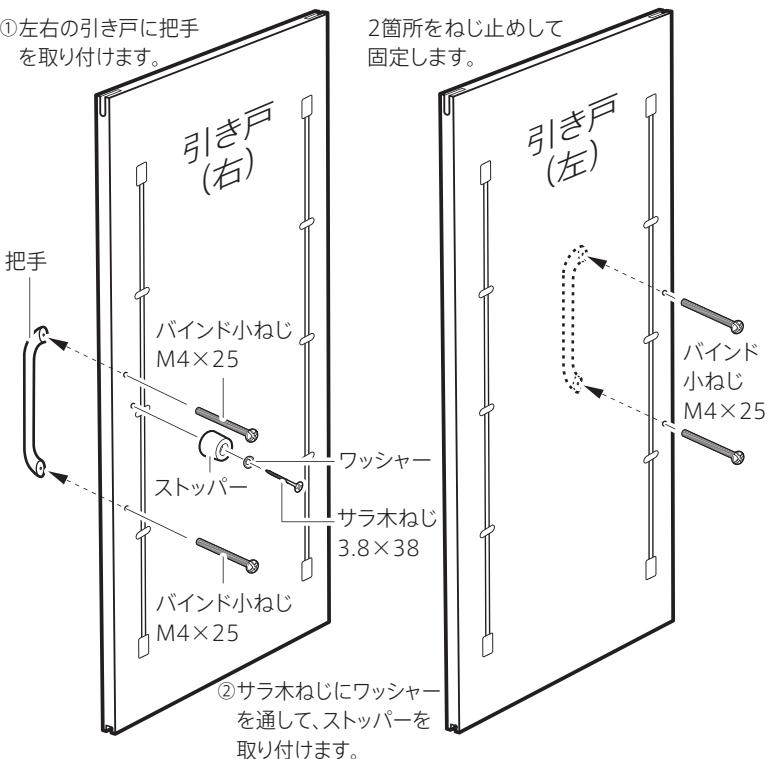
付属品の専用スパナを使用して、調整ナットを矢印の方向へ回します。



34

## 3 引き戸に把手、ストッパーを取り付ける

①左右の引き戸に把手を取り付けます。

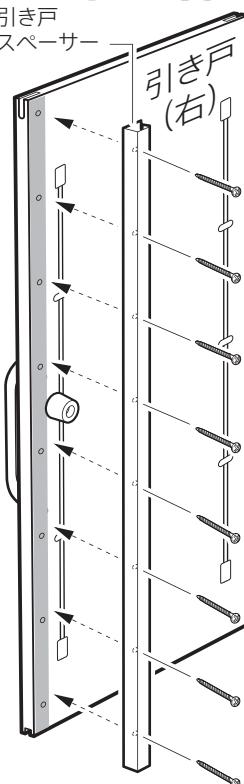


## 4 引き戸スペーサーを取り付ける

引き戸スペーサー

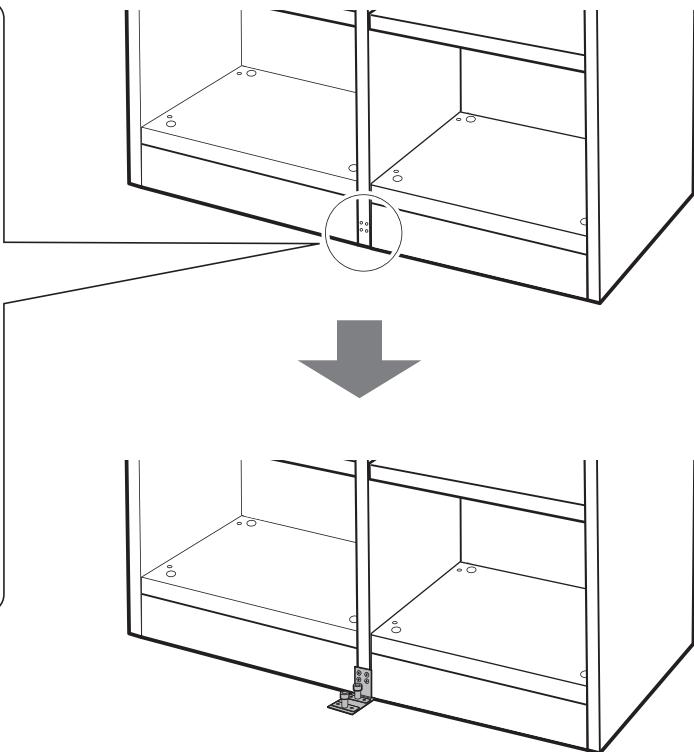
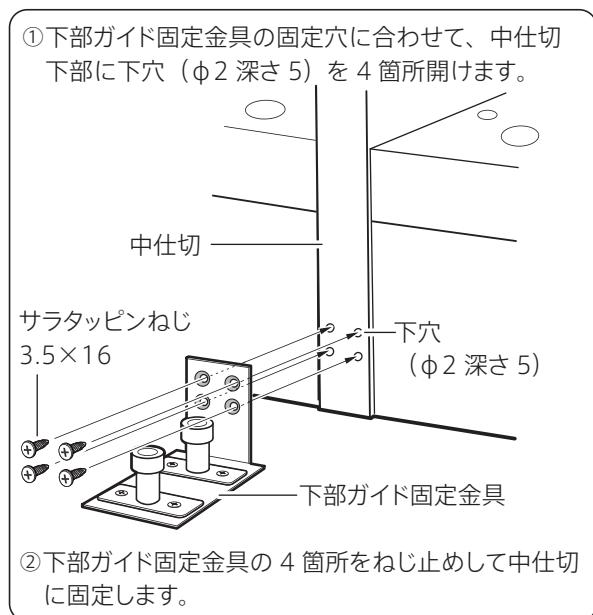
引き戸スペーサーは引き戸(右)に取り付けます。右ページの穴開け位置を参照して、引き戸(右)に下穴(Φ2 深さ5)を開けます。

引き戸スペーサーが木製の場合は6箇所、金属製の場合は8箇所固定してください。



引き戸の調整を行い、部品を取り付け後、本体に取り付けます。

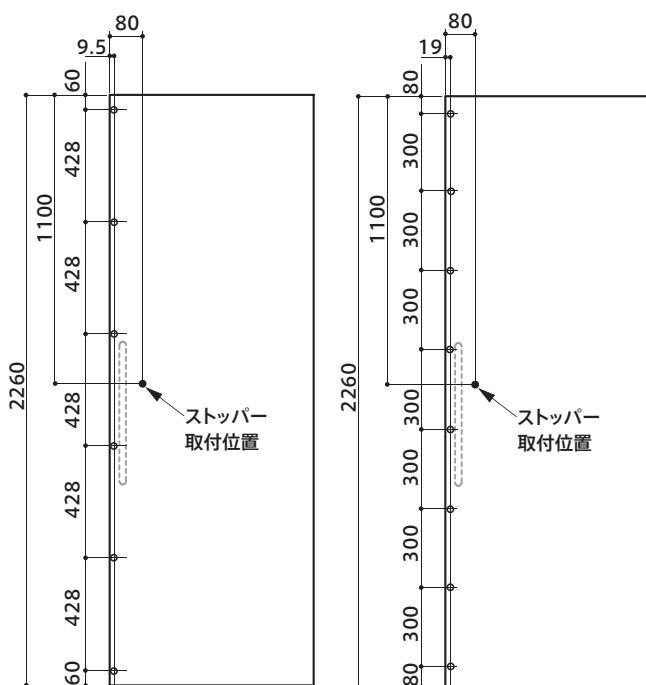
## ② 中仕切に下部ガイド固定金具を取り付ける



## 穴開け位置

## 木製の場合

## 金属製の場合



## 引き戸を取り付ける

引き戸の取り付けは、左右の取付・設置スペースにより異なります。

## 3-A 十分なスペースが確保できる場合

以下のスペースが確保できている場合(推奨):

- 間口1200の場合、700mm以上のスペース
  - 間口1500の場合、850mm以上のスペース
  - 間口1800の場合、1000mm以上のスペース

3-A (36ページ) をごらんください。

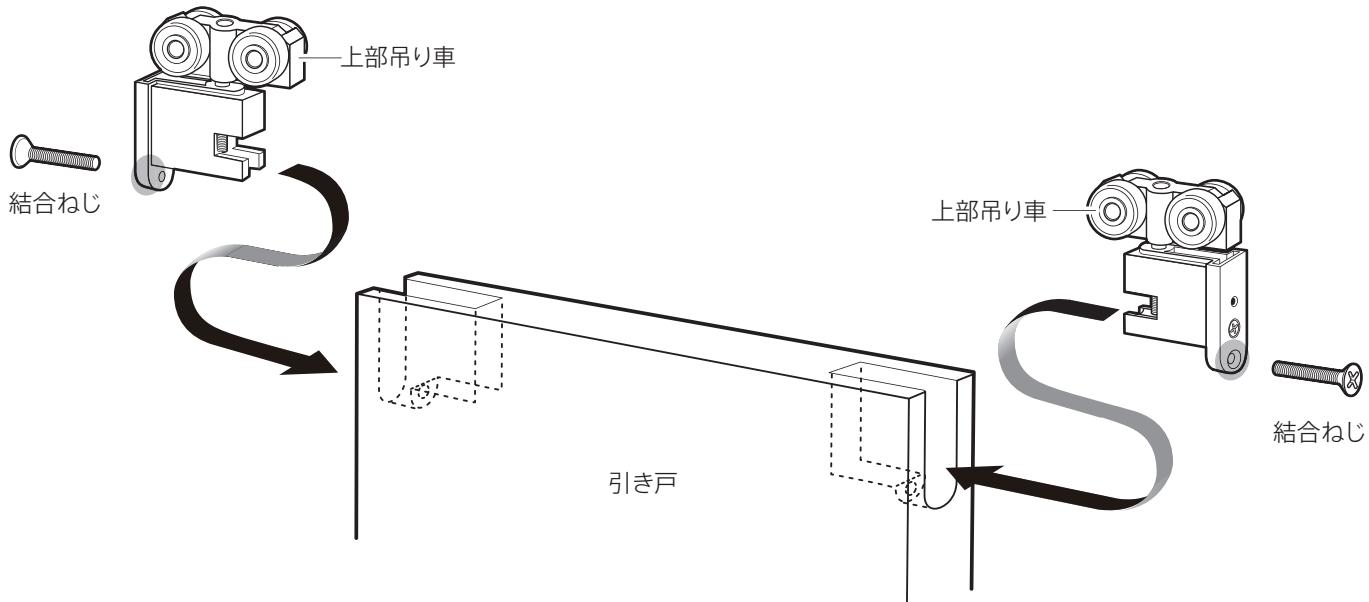
### 3-B 十分なスペースが確保できない場合

500mm以上のスペースが確保できている場合:  
3-B (38ページ)をごらんください。

## 3-A 十分なスペースが確保できる場合

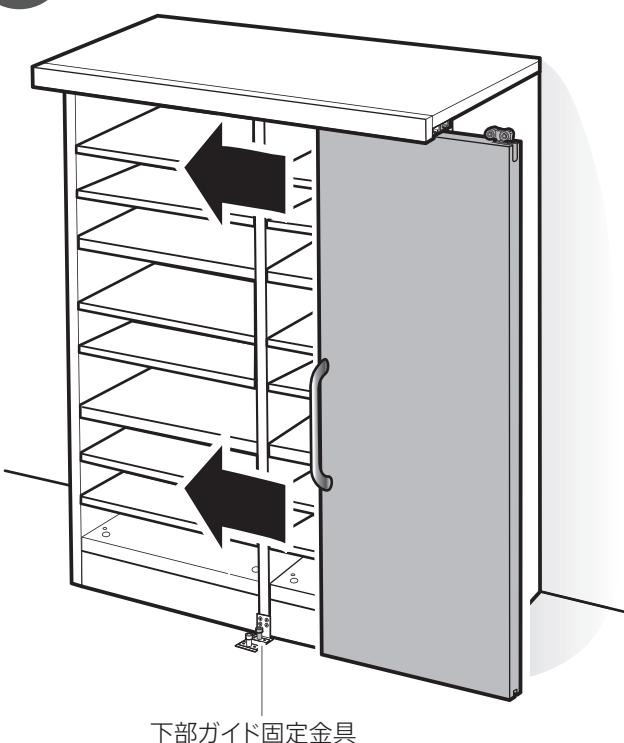
### 5 引き戸の左右に上部吊り車を取り付ける

引き戸上部の切り欠き部分に上部吊り車を取り付け、1箇所をねじ止めして固定します。

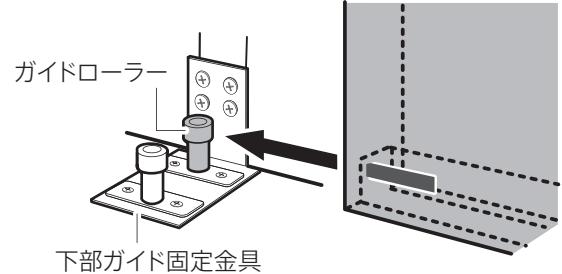


36

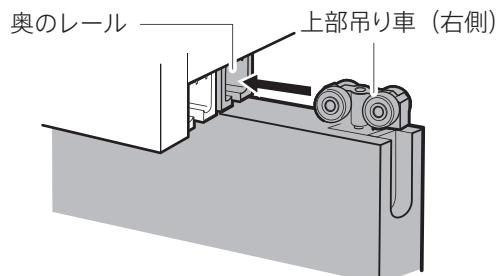
### 7 左の引き戸を取り付ける-2



①引き戸（左）を矢印の方向にスライドさせ、引き戸（左）下部の切り欠き部分を下部ガイド固定金具のガイドローラーに通します。

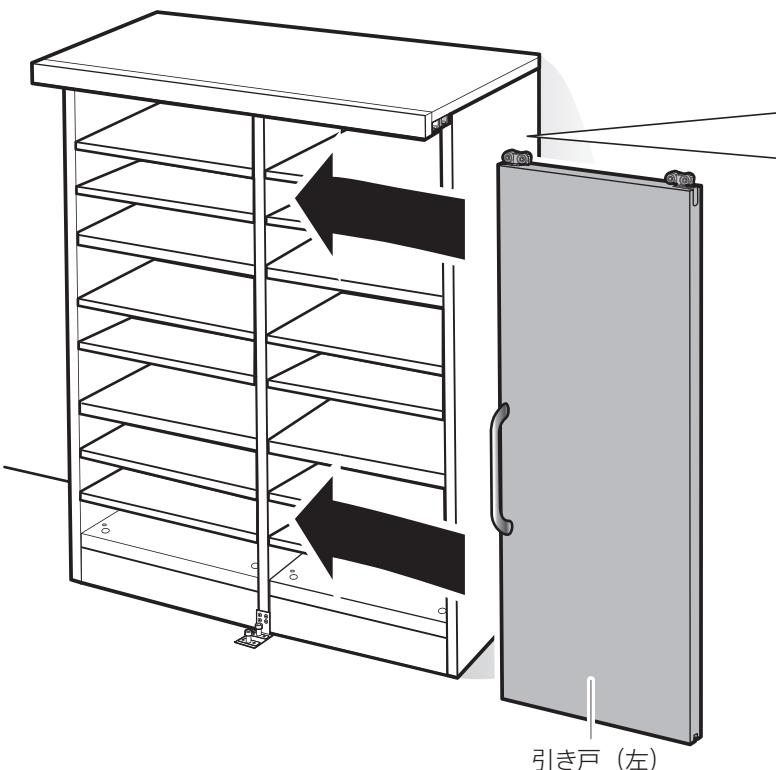


②もう一方の上部吊り車を奥のレールに差し込みます。

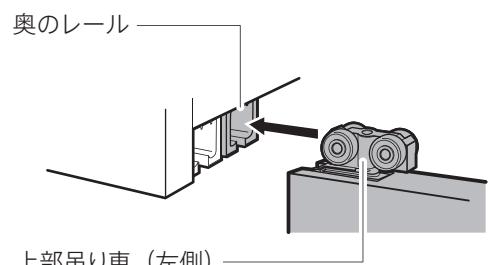


## 6 左の引き戸を取り付ける-1

引き戸は重量があるため、取り付け作業は必ず2人以上で行ってください。



引き戸（左）を持ち上げ、奥のレールに上部吊り車を差し込むようにセットします。



この図では右側から引き戸を取り付ける場合を例に説明しています。

本体の左側にスペースを確保できている場合は、左側から同様に取り付けてください。

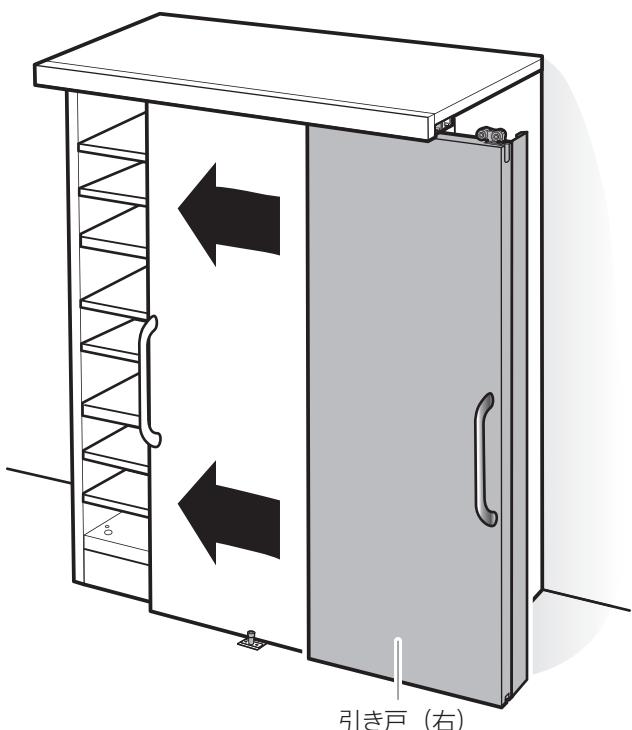
37

## 8 右の引き戸を取り付ける

手順6～7と同様に、右の引き戸を取り付けます。

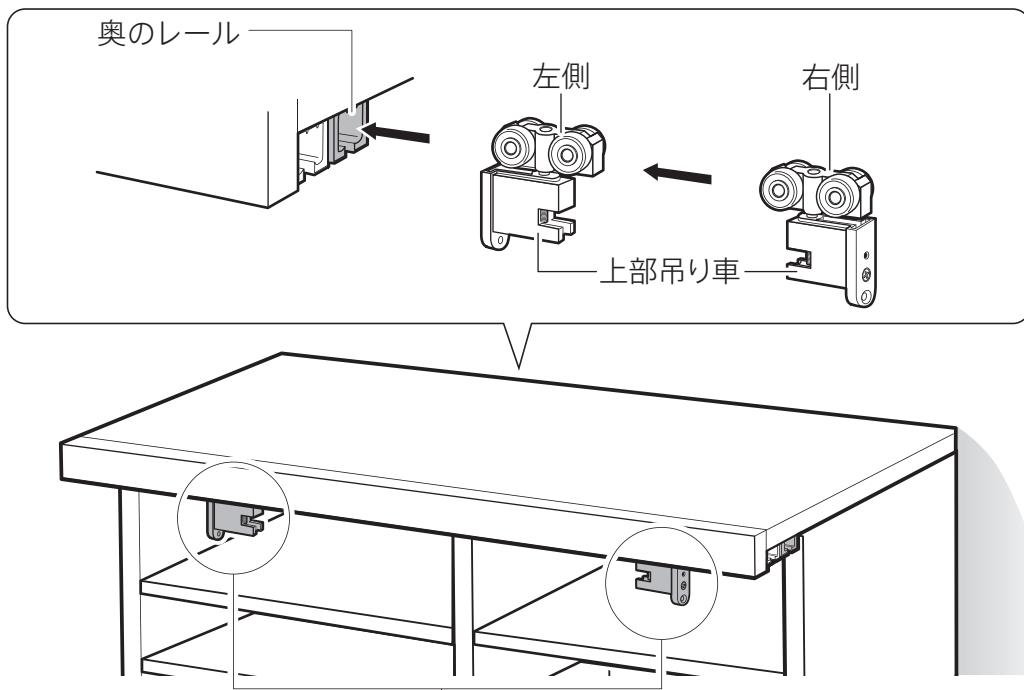
- ①手前のレールに上部吊り車（左側）を差し込む
  - ②下部ガイド固定金具のガイドローラーに通す
  - ③手前のレールに上部吊り車（右側）を差し込む
- の順に取り付けてください。

引き続きキャッチ付ストッパーを取り付けます。  
40ページを参照してください。



## 5 奥のレールに上部吊り車を取り付ける

奥のレールに上部吊り車が図の向きになるように差し込みます。

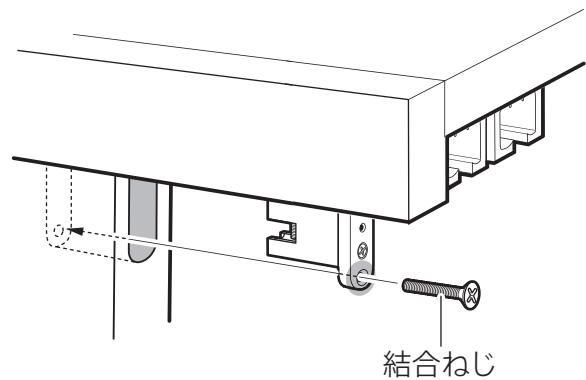
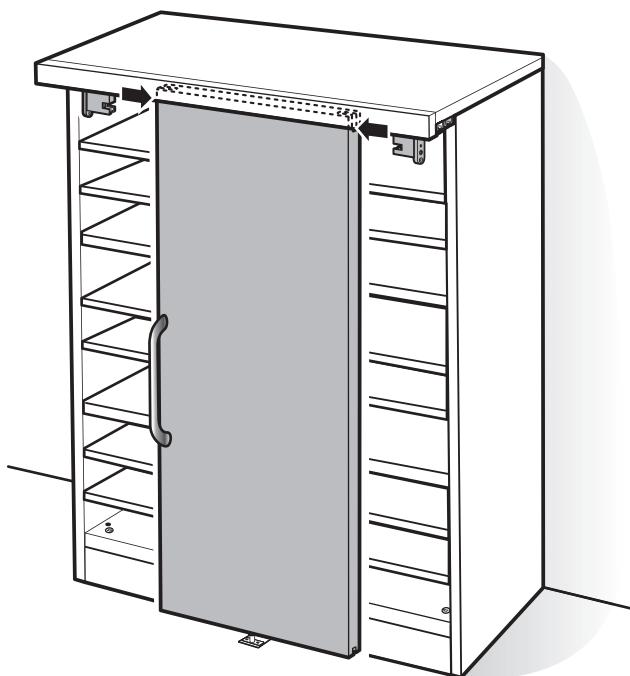


引き戸の左右につけるため、2個セットします。

## 7 上部吊り車を取り付ける

①引き戸（左）を持ったまま、上部の切り欠き部分に上部吊り車を差し込みます。

②左右の上部吊り車をそれぞれねじ止めして固定します。

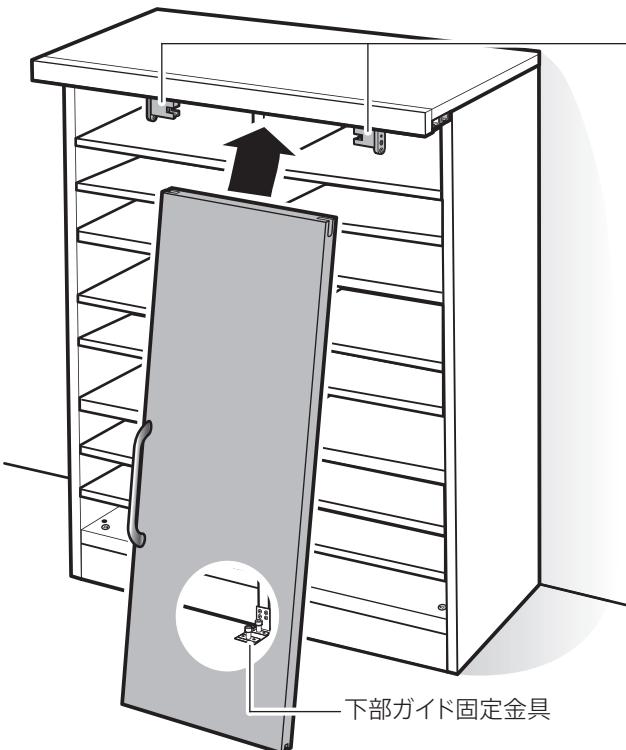


結合ねじ

## 6 左の引き戸を差し込む

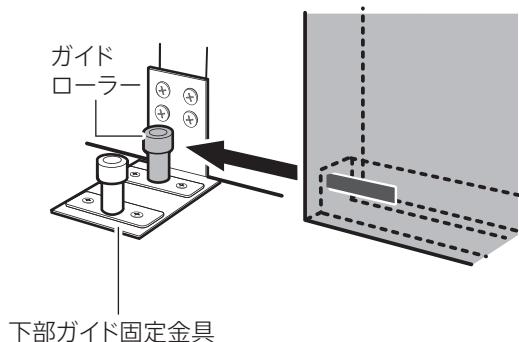
引き戸は重量があるため、取り付け作業は必ず2人以上で行ってください。

①引き戸（左）をレールの下から斜めに差し込むように持ち上げます。



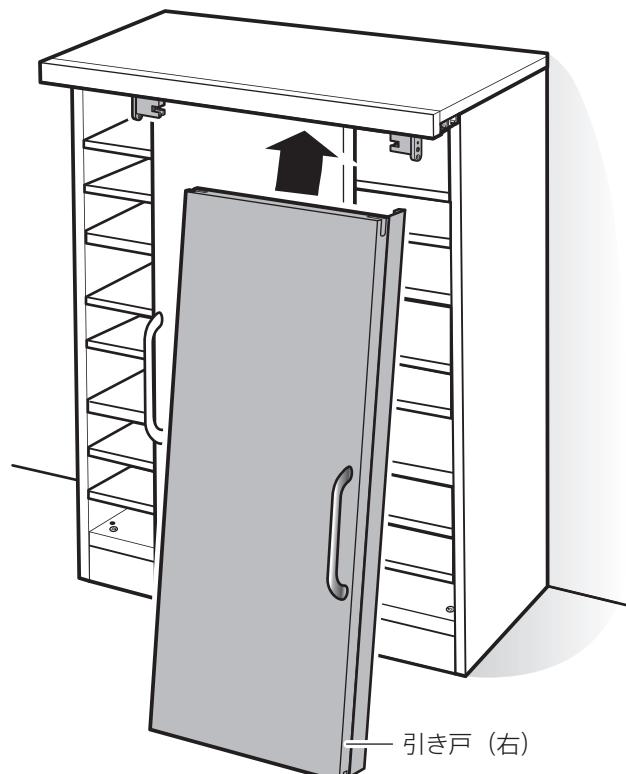
奥のレールの上部吊り車が引き戸（左）の両端に位置するように配置します。

②引き戸（左）下部の切り欠き部分を下部ガイド固定金具のガイドローラーに通します。



39

## 8 右の引き戸を取り付ける



手順 6～7 と同様に、右の引き戸を取り付けます。

- ①手前のレールに上部吊り車を差し込む
- ②引き戸（右）を持ち上げ、下部ガイド固定金具のガイドローラーに通す
- ③上部吊り車を差し込み、固定する

の順に取り付けてください。

引き続きキャッチ付ストッパーを取り付けます。  
40 ページを参照してください。

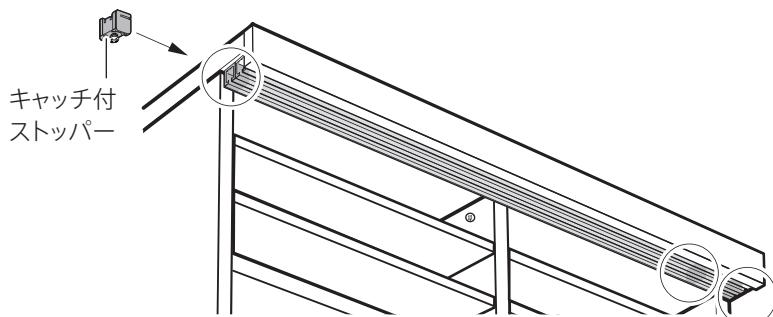
**3-A****3-B****共通**

## ⑨キャッチ付ストッパーを取り付ける

奥のレールと手前のレールにそれぞれ 3 個ずつ、キャッチ付ストッパーを取り付けます。

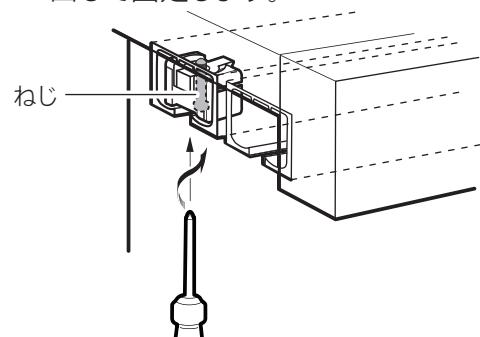
### ■奥のレールへの取り付け

①奥のレールにキャッチ付ストッパーを差し込みます。

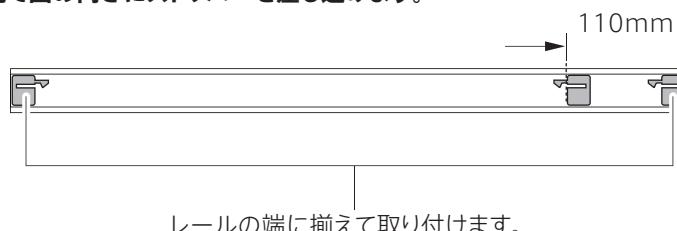


※説明のため引き戸を省略した図にしています。

②キャッチ付ストッパーの下側よりねじを回して固定します。



●正面から見て図の向きにストッパーを差し込みます。

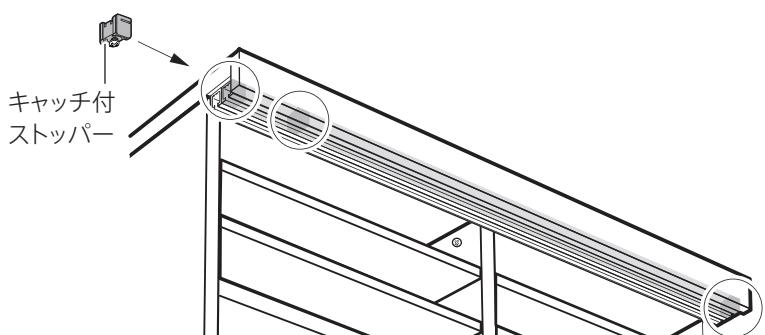


引き戸を開けたとき、反対側の引き戸の把手に接しない位置に調整してください。

40

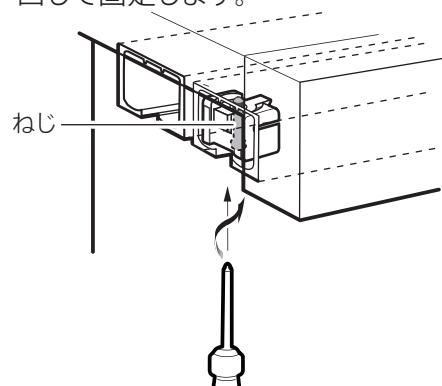
### ■手前のレールへの取り付け

①手前のレールにキャッチ付ストッパーを差し込みます。

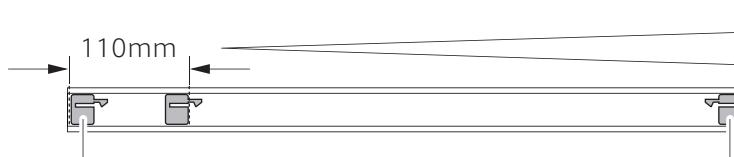


※説明のため引き戸を省略した図にしています。

②キャッチ付ストッパーの下側よりねじを回して固定します。



●正面から見て図の向きにストッパーを差し込みます。



引き戸を開けたとき、反対側の引き戸の把手に接しない位置に調整してください。

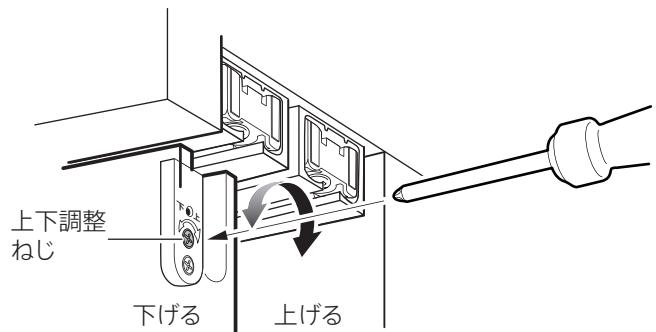
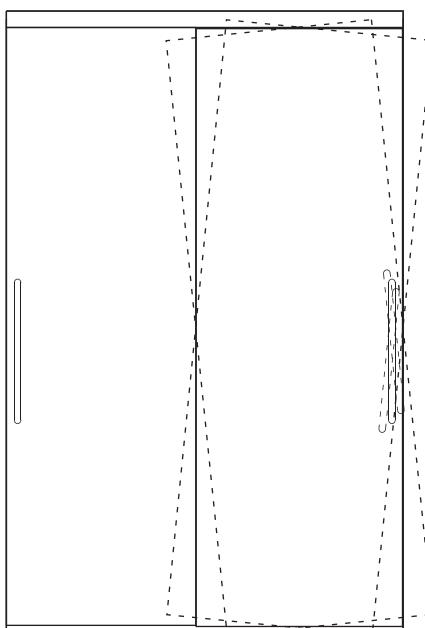
レールの端に揃えて取り付けます。

# 4 引き戸の調整と仕上げ

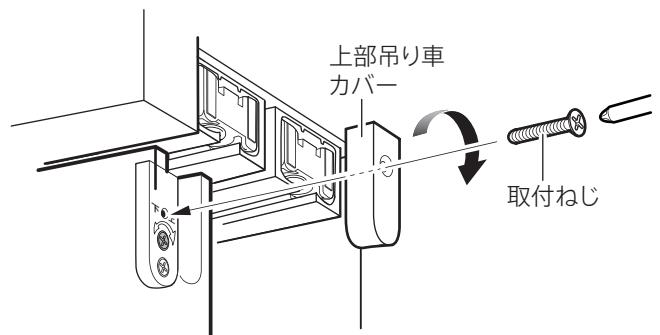
## 1 引き戸の上下位置を調整する

取り付けた引き戸が側板と平行かどうかを調べ、狂いがある場合は調整します。

- ①引き戸の左右にある上部吊り車の上下調整  
ねじを回し、引き戸の高さを調整します。

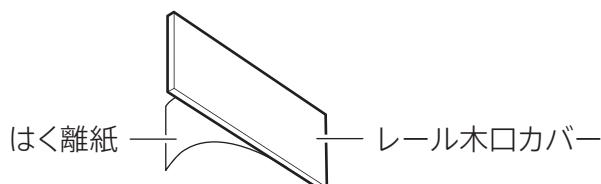


- ②調整が終了したら上部吊り車カバーを取り付け、取付ねじで固定します。

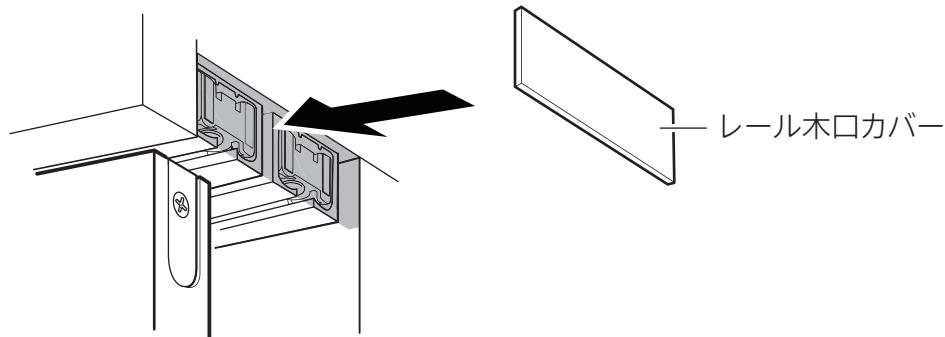


## 2 レール木口カバーを貼る

- ①レール木口カバーの両面テープのはく離紙をはがします。



- ②レールの左右外側にレール木口カバーを貼り付けます。



## ■取付・設置後の確認

- 取付・設置後に、次の内容を確認してください。不具合がある場合は、調整を行ってください。
- 「安全上のご注意」および本書の内容に従って、正しく取付・設置されているかを再度確認してください。
  - 底板、中板などのレベルを確認してください。
  - 引き戸の目地を確認してください。
  - 引き戸がレールと下部ガイド固定金具のガイドローラーにはまっているか確認してください。
  - 引き戸の開閉具合を確認してください。
    - 引き戸がぐらついていないこと
    - 音がしないこと
    - 引き戸をいっぱいまで開いたとき、反対側の引き戸の把手にぶつからないこと

## ■清掃と引き渡し

- 表面の汚れやほこりを拭き取り、傷などの損傷がないか確認します。
- 清掃が終了したら、お客様に本書（取扱説明書／取付・設置説明書）および付属品（専用スパンなど）をお渡しください。

ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分および下地部分とも F ☆☆☆☆☆	
表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による	
製造番号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください	
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（P B）	F ☆☆☆☆☆
	合板	F ☆☆☆☆☆
	接着剤	F ☆☆☆☆☆

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。  
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>  
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

### お問い合わせ先

TEL 050-3852-2392 〈受付時間 平日9:00~18:00（※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く）〉  
メール tks@toyo1.toyokitchen.co.jp  
FAX 0575-23-1262

スマートフォンからでも  
修理／メンテナンスの  
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

